大正九年十月十四日 第三種郵便物認可
昭和九年十一月三日 新京日日新聞 (土曜日) 第四千二百三十三號 (一)

新京日日新聞

夕刊 十一月二日(金)

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越內之介

受難時代の民政黨

町田商相の固辭で後任總裁決定延引

飽く迄押しつければ黨籍離脫

【東京國通】民政黨では黨を擧げて若槻總裁の辭意を飜へす爲努力してゐるが現在のところでは飜意せしめることは全く不可能の狀態にあり、結局黨首腦部は町田商相を後任總裁に推す態度に出るであらう、しかしながら現在のところでは町田商相自身は勿論のこと商相側近の人々も其任にあらずと頑强に固辭し、商相も强いて總裁を押し付けるやうな事があれば黨籍を離れるもまた已むを得ない、しかし自分は後任總裁を固辭しても他に適任者を推す重大な決意をしてゐる旨を洩してゐるので、町田氏の後任總裁には相當の難色がある、しかし黨首腦部としては何處までも後任總裁は町田氏一本槍で推すことに變化はないが、情勢が右の如き實情にある爲解決には多少の時間を要するであらう

若槻總裁辭意固く

擧黨一致の慰留も遂に空し

緊急總務會對策協議

【東京國通】若槻民政黨總裁が辭意を洩したので民政黨には

‖各種‖の動きが開始されたが首腦部では形勢を憂慮し善後策を樹てる爲一日午前十時より丸の內常盤に於て町田、松田兩氏以下櫻內、富田、永井、賴母木氏、大麻の諸氏會合し大麻幹事長より若槻總裁が辭意を決し一日の緊急總務會に正式に通告して來たと報告し次で川崎卓吉氏が近親者として最近の總裁の心境及び總裁の意向を傳へる爲に別府に靜養中の山本前內相を訪れた顚末を報告した、町田商相は長老として極力飜意するやう努力すべしと提議したのに對し意見一致し臨時議會前政民連繫を目前にして重大政局に總裁の更迭は遺憾だから擧黨一致し飜意するやう勸告に決し、右十一名は午後一時私邸に總裁を訪問して黨內外の情勢及び政黨政治建直しの爲にも飜意あるやう懇涙下る勸告をしたが

‖總裁‖の辭意は固く遂に辭意を貫徹したので午後二時半辭去、直ちに午後三時より緊急總務會を開いた

黨幹部更に善後措置を協議

【東京國通】民政黨の若槻總裁辭任慰留懇望委員は一日午後七時私邸に若槻總裁を訪問先づ富田氏より刻下內外の情勢並に黨の現狀に鑑み滿場一致留任懇請に決した經過を述べ、次いで加藤、川崎氏等より總務、幹部會を代表し約二時間に亘り留任を懇望したが若槻總裁は

永い間愼重熟慮の結果であるから此際所信を認めて頂き度い

と留任を拒否した、依つて各代表は之を以て話を打切つたものでない旨を傳へ九時過ぎ辭去したが、更に總裁辭任善後措置を協議する爲め二日午前十時より再び總務會及び幹部會を開く事となつた

東北、北海道大會に出席

【東京國通】若槻民政黨總裁は辭任實現の如何に關せず、四日福島の東北、北海道大會と、十一日福井の北陸大會へ出席する

政友幹部會 增稅反對の空氣濃厚

【東京國通】政友會では一日午後二時より幹部會を開き、鈴木總裁以下顧問總務幹事長等出席、金光氏より增稅問題に關し

三千萬圓の增稅斷行が財界に至して大なる影響を及ぼすとは思へぬが、岡田首相藤井藏相が增稅せぬと言明し乍らそれを裏切つて增稅を斷行するは財界に非常な不安を與へるものである、所得稅の免稅點引下げは一部に對する善後策で抑制のものではない根本政策から割出されたものではない

との意見を開陳した、尙幹部會內には增稅反對の空氣が濃厚である

若槻總裁「心境を語る」

【東京一日發國通】若槻總裁が遂に辭職を表明するに至つたのは政黨受難時代に際して逃避を企てたものではなく國家の重臣たると政黨總裁たるとの矛盾的立場更に具體的に言へば岡田內閣に對する支持と一方黨內に於ける政民提携運動との板挾みとなつたものである、且氏自身としてはかねてより總裁を辭する意圖を抱き機會を待つてゐたものと見られてゐるが若槻男は民政黨本部に於ける總務會で左の如く其心境を語つた

只今臨時總會を開いて貰つて總裁を辭退したいことを申出た、之は他に何等の意味はない、私が總裁になつた時は濱口君が再度入院せられ總理大臣を辭めねばならぬと決心され、それに就て民政黨の總裁も共に辭するのであるが後のことがきまらないと心苦しいと病床で自分に懇請された爲め私は山本男にお願ひしたいと考へたがどうしても引受けられず事態が切迫してゐたので自分の微力を顧る遑なく引受けることになつたのである、自分は公に標榜したのではないが之は一時的のもので其後適當な人に總裁の地位を讓りたいと思つてゐた、昭和六年の秋から今年まで色々の出來事があり自分から辭退を申出ては黨に迷惑を掛けるので延ひ々々に今日に至つたのであるが今日は政界稍々落付き民政黨の方も一致結束して國事に盡瘁してゐるので兼ねての希望通り辭意を申出ても黨の迷惑にはならないと考へ今日の總務會に辭意を申述べ、之が達成を請ふた次第である、尙自分は來る四日福島に開かれる東北、北海道大會には豫定通り出席する

軍縮精神に逆行の米國の宣傳は遺憾

日米對立に關する海軍の見解

【東京國通】軍縮豫備交涉は漸次日米兩國の對立尖銳化に進みつゝあるものの如く遂に米國代表部は日本の新提案は根本的に相容れぬものがあると言明するに至つたと傳へられてゐるが之に對して日本海軍は大要左の如き見解の下に甚だ之を遺憾としてゐる

日米會談は要するに不脅威不侵略の原則を樹立し樣とする日本側の主張と米國側の主張が氷炭相容れず而も米國海軍の傳統政策である所の渡洋進行作戰主義との對立であつた、黑白は問はずして明瞭であり世界の輿論も漸次日本に好轉するものと信じてゐるが、此機に當つて米國側から太平洋の防備强化とか新規の造艦計畫案とか軍縮精神に逆行する宣傳が頻りに放送されることは恐らく一部の惡戲で全米國民の總意ではないと思ふが誠に遺憾である

非常時利得稅原案 銳意作成を急ぐ

【東京國通】藤井藏相は刻下の財政實情よりみて遂に一部增稅の已むなきに至り豫算省議の一應終了を待つて愈々主稅局案により非常時利得稅の斷行を決意する事となつたが增稅決行は一般經濟界に對しては勿論或意味に於て岡田內閣自體に對しても重大なる影響を及ぼす問題であるので藤井藏相としては審議完了せる明年度豫算の集計をみた上で恐らく豫算閣議前四日に省議を開催、正式に斷案を下し然る後何等かの形式に於て其所信を聲明する筈である、而して主稅局に於ては目下非常時利得稅を骨子として原案作成を急ぎつゝあるが、藤井藏相が五日の豫算閣議に豫算案と共に提出する原案は單に其の範圍程度及方法の概略を規定せる數項目の要綱案で右新稅法案が完成されるには尠くも今後一ヶ月を要するものと觀なされてゐる

ソ聯の新聞社數 二千社に達す

發行部數は三千六百萬部

【ハルビン國通】ロシア革命前ロシア全國の新聞社は八百五十九社、發行部數は二百七十萬部であつたが革命後一九二八年に至り發行部數は約三倍に達し一九二九年には全國の新聞社九百五十五社、發行部數千二百五十萬部、本年度に入つて新聞社數は二千社に增加して發行部數も三千六百萬部に激增してゐると、尙ウクライナ(人口三千萬)では十四種類の文字の新聞が發行され、白露では白露語、ユダヤ語、ロシア語、ポーランド語の新聞が發行されてゐるほか各種の書籍も百種類の言葉で發行されてゐる由である

大學に觀光經濟學講座設置

【東京國通】近來觀光事業の躍進著しく昭和八年度觀光客に依る收入は七千百萬圓で、本年度は更に四割增收の見込みであり貿易外收入としては最高位なので國際觀光局では觀光事業を基本的な學問として硏究する機關の設置計畫を樹て、商業關係の大學に觀光經濟學講座を設置して觀光收益一億圓主義達成に努める由である

大島島民の一揆暴動

梅本支廳長に對する反感

【大島國通】梅本東京府支廳長に對する反感のため卅一日夜島民四百餘名は大會を開き支廳長排斥決議を爲し一日朝來事態益々險惡となり島民は激昂の餘り午後二時頃竹槍、棍棒を携へて支廳々舍に迫り島民一揆を起し現場警戒の七名の警官必死となつて阻止したが衆寡敵せず依つて直ちに大島警察署長より警視廳に救援方を電報した、警視廳では特別警察隊一個中隊七十六名を同夜急派した、右暴動原因は築港問題、敎員更迭問題に關し梅本支廳長の態度に奮激したものである

新稅の恐怖人氣で 事業株底無しの新安値

【東京國通】新稅に對する恐怖人氣はなは去らず現內閣の財政策への不信任的空氣さへ出來、事業株は昭和六年以來の新安値を示し底拔け人氣は何時止むか不明である

宇佐美顧問送別宴

張參議府議長、沈宮內府大臣、羅監察院長、共同主催の下に二日午後六時よりヤマトホテルに於て近く離滿歸國する前滿洲國顧問宇佐美勝夫氏の送別宴が張られた

高等警察近く廢止されん

【東京國通】內務省では過般來行政刷新に關する根本方針を協議中であつたが、此結果私事警察として非難の高かつた高等警察即ち警視廳並に全國警察の高等課を全廢するに大體決定し目下立案中である

華府條約廢棄に當り

日本の態度を中外に闡明

【東京國通】日本政府の華府條約廢棄通告はロンドンの兩代表より最後情報到着次第廟議決定し樞府の御諮詢を仰ぐのみとなつたが、御諮詢を仰ぎ米政府に手續き完了するには聯盟脫退の前例通り日本の公正妥當な軍縮方針、徹底的軍縮協定を欲する熱誠な態度を中外に闡明する模樣である

正式會談來週

豫備會談息拔きの形

【ロンドン國通】日英米三國間に開始された軍縮豫備會談で言ふだけの事は言つたので、目下のところ次の展開に何とか氣分の轉換を圖る必要に迫られてゐる狀態である尤も主催者側たる英國は何とか打開の途を發見せんものと焦慮の態であるが、日英米間では和協方式と名の付くものの主張の懸隔甚しく今の空氣では勿論多少とも具體的な話は出し難い狀態にあり、從つて暫く息拔きに公式會談を開かず來週に持越すものと觀られる但し英國は日本と近く會見したい希望を有してゐるので或は二日には會見したいと言つて來るかも知れないが、正式會談が持越される事だけは確實である

失業者三十六萬

【東京國通】內務省は七月一日現在の全國失業情況を一日發表した、これに依ると失業給料生活者は六萬八千人で六月に比し約一萬減、失業勞働者は二十九萬人で六千五百名減、計三十六萬で七千五百名の減少を見てゐるが、軍縮インフレ等で失業者は更に減少を呈するものと見られてゐる

鎭平銀流通禁止の爲め

莫大な資金南支へ流出

【安東國通】九月末日限り鎭平銀の流通禁止せられた結果同日までに南支方面に引揚げられた資本は安東商工會議所の調査によれば滿洲街銀市場を經たもの百二、三十萬元、その他に中央銀行の手でも稍々それと同額のものが取組送金されて居る模樣である、資本引揚げの原因は南支筋商人が新通貨國幣の價値を危ぶんだに依るものであるが、由來鎭平銀を擁して安東金融界は特殊の存在であつて舊軍閥時代張家の勢力を以てしても遂に奉天票の强制通用に失敗した歷史のある所であるから、これに比すれば兎も角國幣が滿洲國標準貨として市場に受け容れられた事は偉大な成功が上述の現象は過渡期に於ける不可避のものたるべく、商民が國幣に對し充分なる信用と親しみを持つ日の來るのも遠くはないと見られる

北鐵交涉の前途

一槪に樂觀出來ぬ

歸滿の星野司長安東で語る

【安東國通】再開された北鐵東京交涉に大橋代表を援けて滯京中であつた星野財政部總務司長は、中間事務處理の爲歸京の途、一日午後十一時卅分安東通過北行した、同氏は課題で語る

交涉はどたん場で調目にひつかゝり未だ其前途は一槪に樂觀は出來ぬ、つまり細目とは言へ重要なものだからこそ、雙方各自の主張を堅持して讓らぬわけだ、然し廣田外相の熱心な斡旋はあり、ソ國側も非常な熱意であり、我が方としても無論決裂は望むところでないのだから、妥協點が早く見つかれば、調印は月末と言ふことにもならうか、私は奉天に降りず新京に直行し要務を終えてから多分また東京へ行く筈だ

明治節休刊

三日は明治節につき恒例通り四日附夕朝刊を休刊致しますから御諒承願ひます

その日〳〵

あす明治の佳節、思へば永き十一月三日の天長節ではあつた

□

軍縮會議の雲行き未だ見透しのつかざる日、大帝の心を心として非常時に備へん

□

若槻總裁の辭意は絕望、後任總裁難の民政、安達氏の心境や如何

□

中村少佐、井杉曹長の忠魂碑設立計畫なる、今日にして懷古す滿洲事變の動因

□

滿洲における昭和節婦、孝子決る、心の鏡

人事往來

▲松井命一氏(吳服商)一日午後五時三十分奉天から着名古屋ホテル投宿
▲岩佐少將(關東憲兵隊司令官)同上
▲川島錄郞氏(九大敎授)一日午後十一時着奉天から國都ホテル投宿

‖港の彼女達‖

59 銳いカーヴ (七)

峯吟子作

二人の女の原始的な鬪爭!——人前を恥ぢる餘裕のない……志摩子と那里子は、お互の眼と眼に、精一杯の憎惡を籠めて、まさにとびかゝらうとした瞬間、ボスが、けものゝ如く呻めいて間に、とび込んだ。

混血兒のメリ子が、泣き乍ら志摩子の腕を引張つて、片隅に連れて行つた。

志摩子は、妙に冷たい微笑を浮べて、自分に言ひ聞かせるかの樣に、繰返してゐた。

「わたしは、あくまで、勝つて見せる!」

暫らく、ポカンとして、呆氣にとられてゐたグリンが、やがて

「ゴッデム・オオ・アイム・ダエリ・ソリ……」

と、赤毛の生えた手を打振り乍ら、吼え始める、その前にボスは、へな〳〵と膝まづいて

「プリズ・エキスキュズ・ミ・サ」

を繰返した。弗箱を失はうとしてゐる——その考へが、ボスを夢中にした。

那里子は、手にもつたハンカチを、床の上に投げ、しやくり上げてくる、嗚咽を兩手で抑へ乍ら、それが次第に、堪へきれない、少女染た、泣き聲に高まつて行つた。……

「あの太っちよのけだものは、どつちを抱いて、踊つてゐるんだらう!」

青山行夫は、合圖の紐を、握り締め乍ら、考へてゐた。

「志摩子が、グリンを奪ひ返すがいゝ」

すぐ又、太っちよが酒臭い息を、無邪氣にも、彼女の額に吹きかけ乍ら、小聲で何事かを囁く姿勢を眼の中に描いて、いやになつた。

『けだもの奴ッ』

彼は呟いた。

その時、入口の扉を開けて、ボスがペコ〳〵頭を下げ乍ら、出て來た。それから、グリンが、ニヤニヤと笑ひ乍ら、大きく胸を反らせて、その後につゞくものが、なんと、村井那里子ではなくして、堀口志摩子ではないか!

村井那里子は、慘めに敗北したのだ。

クッションに、グリンがふんぞり返ると、クライスラーが、大まかに滑り始めた。

ボスは、大仰に手を振つて、「グッバイ・サンキウ・サ」と怒鳴つて扉の內部に這入つた。

『ねえさん』

青山行夫は、あやしく心を掻きむしる鬼警に、ふるい乍ら、志摩子を呼んだ。彼女は、身じろぎもせずに、そこに、棒立ちになつて、クライスラーのテイルランプを見送つてゐた。

『わたしは果して勝つたのか知ら?』

志摩子は、頭の中で、それはつかりを考へてゐたのだ。

青山行夫に呼びかけられて、志摩子は始めて我に返つた樣に、吻と息を吐いて振り返つた。

「ねえさん、那里子さんはどうしてゐるんですか」

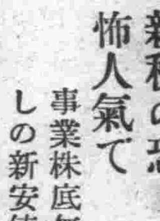
「那里子さん? あの人は、二階の寢椅子で寢てるわ」

「どうして」

「頭が痛むんでせう」

志摩子は冷やかに答へた。

食事と宴會は 國都ホテル 電話長4415



■女八人感激時代■
最後の切札八枚 (合作)
(近日上映上演豫報)
柳 咲子……峯 吟子
大林梅子……若水絹子
瀧 蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子

學生募集
一、講習科目 滿洲語
一、開始期日 十一月五日
一、講習期間 二ヶ月
一、講習時間 午前十時ヨリ十二時迄
一、敎科書 金四圓 簡易支那語會話篇
一、講師 北平人
初歩ヨリ懇切ニ敎授ス
新京富士町通り六丁目 拓殖大學經營 新京講習所 電話五九三一番

新京メツセンジャー (よろづ御使ひ走り 諸荷物運送配達)
電話 五二五八番
新京宣傳社 チンドン廣告並に廣告宣傳萬般引受

明治節用 御菓子 菊の餅 一日より發賣!!
吉野町二丁目 峰長春堂 電話三一九一 五四四七番
市場內支店 電話二八四二番

事務員募集
會計事務及簿記熟達者年齡廿五歲以上四十五歲迄の者にして中等學校卒業程度の學力ある內地人にして滿洲語を解し市內に確實なる保證人一名を要す
新京大經路四十三號(大昌賓館樓下) 株式會社日本厚生 新京總監督所 日電五五四八番 滿電三三四番

明日ハ明治節 祭日ダンス 自午後一時 至同五時半
夜ハ七時半ヨリ「餘興」
踊—春雨—大橋芳枝
同—ホントニソーナラ—飯田登久子
唄—洒落男—柴田マミー
寸劇—オテクサン—桐島雲久マコト
新京會館

●急告●
第一期電話 架設料拂込は本月十日迄です當社を御利用下さい手輕く御融通致します
朝日通り一七 新京土地建物會社 公認電話用達部 電話四八二八番

あす表彰される 昭和節婦孝子決る
節婦は矢野よし女辛干蘭女 孝子は公學校蘭君

愛國婦人會新京支部では既報の通り三日明治節の佳辰をトし內鮮滿人の敬老會並びに節婦孝子の表彰式及び會員の有功賞授與式を擧行、傷病兵の慰問などが計畫され節婦孝子の調査、推薦方を新京警察署、領事館警察署、日、鮮居留民會および各學校その他關係方面に依頼してゐたがこの程節婦として原籍大分縣竹田町現住所菖蒲町五丁目三番地鐵道事務所旅客主任高橋勵一氏內矢野よしさん（五五）、原籍朝鮮慶尙南道統營郡延草面二木里現住所鐵道北文華街六條胡同辛干蘭さん（四七）、孝子として鐵道北文華街六條胡同新京公學校高級二年蘭相弼（一四）君の三名が表彰されることに決定をみた

（寫眞矢野よし女と蘭君）

節婦矢野よし女

同女は鐵道事務所旅客主任高橋勵一氏夫人スナオ氏の母堂で大分縣の人三十年前鄕里で二十五才の時矢野家に嫁いでスナオ夫人を生んだが二年目の春主人に死別し、爾來三十數年の間遺兒スナオ氏を育て上げるためにある時は子供を背負ひながら、ある時は柱に子供を縛りつけて隣近所の縫ひものをあつめてその日の生計をたて故人の冥福を祈つて專らスナオ氏の生育を無二の樂みとして高等女學校まで卒業させその上職業婦人としてのタイピストにまでなしさる大正十一年スナオ氏は滿鐵に勤務することゝなつて母堂とともに渡滿その後も裁縫稼ぎを續けて大正十五年十月新京地方事務所に轉勤、本年四月スナオ氏は高橋家に嫁づかせ母としての義務、親としての義務を完全に盡した近來稀にみる賢母である

菖蒲町に同女を訪へば恰度裁縫をひざにして斷話の眞最中

「私のやうな者を？本當ですか、私はたゞ親としての義務をあの子に盡したゞけで別段表彰される程のことではありません主人も死ぬ時「お前はまだ若いのだからどこへでも行つてよいから」とは申しましたが私としては一旦嫁だものが別れたからとて他家にゆくのは罪のやうに思はれてならなかつたのです又あの子を育てるためには色々な苦しいことつらい目にもあひました」と老ひの目には知らず知らずのうちに露をやどし故人の冥福と感謝の念佛さえ唱へかけた

辛干蘭女

朝鮮人婦女の中から名譽ある節婦として表彰されることになつた同女は鄕里で郡書記を勤めてゐた夫君に嫁いで何不自由なく暮してゐたが同女が三十五才の時男二人、女二人のいたいけない子供を殘して夫に先だたれそれからはその日その日の食を得ることさへ困難であつたにも拘らず亡夫の靈を慰めるため三年間喪に服し大正十四年九月志を立てゝ女一人手に四名の子を連れて渡滿中の兄を賴りに渡滿し家事の手傳ひをやる一方子女の教育に懸命となつてゐたが不幸はなほもかさなり杖とも柱とも賴つてゐた兄が二年にして病歿しいよいよ生活に窮し撫順で農業に從事し年收百圓程を得てゐたがその後長春ハルビン間に移つて農業に從事、事變當時は子女四名を連れて匪賊に追はれ昭和六年の暮新京に來り爾來よく困苦に耐えて亡夫の家を繼ぎ、子女の教育に餘念なく骨身惜まず萬難を排してよく今日に至つたことは內鮮滿婦德の龜鑑に足るものである

領事館警察署寬城子出張所々長井上巡査は語る

現在家族三名（娘二人は嫁づぐ）で長男は母親とゝもに農業を營み、次男はいま普通學校五年に遊學してゐます母は農務の傍石割りなど副業に一日三十五錢かそこらもらつて生活してゐるが性質は甚だ溫順で子女を愛撫し、寬城子にも百餘名の知友人がゐるが皆口を揃へて賢婦であり子供の教育に熱心であるといつてほめてゐます

蘭相弼君

同君はまだ年ゆかぬ大正十年五月生れの遊び盛りの子供にも拘らず昨年秋から持病で床に臥せる父親の藥代を始め四人の弟の生活費をうるため昨年暮から每朝寒暑の別なく五時に起き、庭屋內の掃除、時に炊事までやつて弟に飯を喰はせ父に藥を與へて八時乃至九時始りの學校にゆくまでに新京署と白菊町警官派出所へ辨當を運び遲れないやうに駈足で登校する二宮尊德先生そのものゝやうな親孝行な兒童である

右の旨をもたらして大隈公學校長を訪れると流石に喜びを包みきれず笑を浮べて語る

學校として兒童が外部から表彰されることははじめてのことで大變喜んでをります蘭君について最も心强く嬉しく感ずることは自分が働いて一家の生計を手傳つてゐるにも拘はらずこのことを口外したり態度に現すやうなことがないことであります、貧困な家庭に育つた子供はとかく憂鬱な顏をしてゐるものですがこの子はいつも明朗で子供らしいいたづらもするしよく友人とも交つて明るく朗かに遊んでゐます學友間のうけも非常によく從つて學業もよく出來、稀に見る立派な兒童であります

あす商業學校で 有功章授與式

愛國婦人會新京支部では三日午前十一時から新京商業學校で會員中功勞者に對し最初の有功章授與式を擧行するが、被授與者は左の六名である

△會員募集功勞者二等有功章
外務省 栗原フク子
同 栗原正
同 三笠町二丁目 赤木常磐
同 三笠町一丁目 ミキゴールデス

△寄附功勞者三等有功章
中央通り 五味シカノ

△會務功勞者三等有功章
八島通り 宮崎壽三郎

式次第

一、開會の辭
一、敬老盃（引換券）授與
一、吉澤支部長挨拶
一、招待者答辭
一、折詰配付
一、食後福引開始
一、閉會の辭中食（小憩）
一、開會の辭
一、國歌合唱
一、愛國婦人會々歌合唱
一、總裁殿下論旨奉讀
一、孝子節婦表彰
一、愛國婦人會有功章傳達
一、吉澤支部長挨拶
一、來賓祝辭
一、受彰者答辭
一、萬歲三唱（愛國婦人會新京支部）
一、閉會の辭（午後四時豫定）

さらに一時三十分からは敬老會招待者及び傷病兵のために餘興として奇術（滿人）、浪花節、百面相、童踊、三曲合奏、琵琶、兵士素人芝居などが催される

友邦建國の 人柱に散つた同胞の 魂を求めて（三）
「仕事に斃るならば本懷」
金川縣參事官代理 荒木巖氏

奉天省金川縣參事官代理荒木巖氏は大同元年六月民政部より北滿救濟員として黑龍江省通江縣に派遣され匪賊の橫行する危險地域に勇進、大洪水下に惱む縣民の救濟に碎身しその多大な實績は縣民の感謝するところであつた、三の年の十月には奉天縣公安局に轉じ大同二年四月金川縣副參事官として

轉任に決し その打合せのため奉天に赴き殘務整理のため舊任地に歸縣、再び奉天に向つたが、その時旣に激務に堪へざるまで健康を害してゐたが、責任感の强い荒川氏は靜養をする暇もあらばこそ同年五月列車にて赴任の途についた、時恰も朝陽鎭において日滿聯合治安維持會議があり、縣長、警務指導官一行に遭遇し、縣長一行荒川氏の蒼然たる顏色を見、疲勞甚だしきを感知して即時歸奉、靜養を勸告せるも彼は頑として承服せず仕事に斃れゝば本懷である」と稱して直に縣情調査に入縣した、而も旣に馬上に身を託すること能はずして荷馬車に搖られ任地に赴いたので當時荒川氏の胸中に殉職の決意歷然たるものがあつた

愈よ着任した時は遲し病勢は募り聽覺は失はれ一日を爭ふ病態の中にも氏は調査連絡打合せのため寧日なく時に儆昏の激務に獻身、病氣には一顧も與へず、その建國への赤誠は一同を感泣せしめてゐた、時は遂に來た、五月十九日重態に陷りし氏は最早如何んともする能はず一同に護られて奉天に向つたが、奉天驛到着の刹那プラツトフオームに卒倒してしまつた、醫大病院に擔がれた同氏は只死を待ちつゝ遂に五月三十一日同志に護られ

燃ゆる雄圖 空しく永眠した、最後の近づきつゝあるベツトの上で縣政をうは言に語る荒川氏の言葉に誰か建國の人柱と散つた同氏の遺志を忘れ得やうこゝにこそ力强き建國の魂があるのではないか（寫眞は故荒木氏）

中村、井杉兩勇士の 忠魂碑設立計畫なる
井戸川中將打合せの爲來京

「光は東洋から」とアジア建設の大理想に向つて建國の歩みを歩みつゝある新興滿洲國の結成は新世界史の卷頭を飾る劃期的エベントであつた、さればこそ王道國家建設の人柱となつた幾多

＝英魂＝の雄圖は新國家の建國精神に永遠に再生されてあらねばならない、けれど滿洲事變の導火線となつた故中村少佐の悲壯な最後は建國三年のけふ、國民の念頭から薄らぎつゝあるは悲しい事實である、巷間中村太尉事件として演劇に、文學に、音樂に傳へられる故中村少佐物語りは十指を屈するものがある、だが國民から忘れられんとした故少佐の靈は何を感じてゐるであらうか建國精神の再認識が叫ばれる所以であらう、參謀本部、陸軍省及び關東軍ではやゝもすれば弛緩せんとする國民の非常時意識の覺醒と地下に眠る故中村少佐の勇魂を慰めるためさきに國民の協力を得て故少佐並に少佐の案內役として入蒙共に蒙古の花と散つたチチハルの旅館營業者故井杉特務曹長の忠魂碑の設立計畫を進めてゐたが、この程準備も整ひ兩英靈の忠魂碑を兆南に、殉難碑を遭難現場たる蒙古の蘇琴に

＝建立＝することゝなりこれが準備のため井戸川中將が來京した、忠魂碑は高さ二丈三尺、日本建築界の權威伊東忠太博士の手によるもので昭和十年五月に完成、莊嚴なる除幕式を執行する豫定である

井戸川中將談

兩氏の忠魂碑建設地の實地視察のため來滿した日露戰役の特別任務班長井戸川辰三中將は二日新京國都ホテルで次の如く語つた

最近建國精神が忘れかけやうとしてゐることは新國家のために悲しむべきことである、我々は滿洲事變を貫く精神を瞬時も忘れてはならない、その意味で今回の故中村少佐並に故井杉特務曹長の忠魂碑建設は國民を覺醒せしむる好個の機會であらう、日露戰役當時特別任務班の選に洩れて自殺した同胞の決意も滿洲建國の捨石となつた故少佐の赤誠も一つ心であつて、この精神によつてこそ日滿兩國が東洋から世界に呼ひかけることができるのである

新京醫院の新裝ひ 近日愈よ完成
新築も十日ばかりで竣工 從來の面目を一新

さきに新築工事中だつた滿鐵新京醫院の皮膚科並に研究室は學校新築などに禍され煉瓦不足のため遲れてゐたところ最近漸く進捗しいよいよこゝ十日間位に完成するまでに至つた、なほ炊事場の擴張工事も大部分完成を見るに至つたが完成と同時に舊皮膚科並に研究室を中心に各室の割當が行はれるべく、大いにゆとりが出來るはずで、同時に廊下の待合室新設、各病室その他の壁塗換へその他で新裝を凝らしました事務局、藥局などもそれぞれ、擴張されることになつてゐるから、新京醫院內の面目はこゝに一新されるであらう、とまれ入院外來患者に取つては大きな福音であり今後は從來の混雜も大いに緩和される見込である

大連の滿電社宅に 親子四人殺し
犯人は會社の支那人ボーイか

【大連國通】大連寺兒溝街四十六番地滿電用度課員江守順太郎（四六）氏が二日朝零時三十分頃夜業より歸宅した處玄關左側寄書齋に就寢して居た長男進（一四）が鮮血にまみれベツドから

＝顚落＝し虫の息となつて苦悶して居るのを發見續いて奥八疊の間には二男壽（一〇）長女美江（七）の二人が血の海の中に絕命し更に臺所に續く室には妻マス（三五）が頸部其他を斬られて絕命してゐたので仰天し直ちに急を沙河口署に報ずると共に長男進を赤十字病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが二日午前四時過ぎ遂に絕命した、兇行の行はれた江守氏方は玄關より奥の間に至るまで全く血の海と化し家具は散亂し其の中に親子三人枕を並べて慘殺されてゐる光景は目を覆はせるものがあり犯人が使用したと目される小形の手斧は書齋のベツド上に遺棄されてゐた、沙河口署よりは中央司法主任以下刑事が現場に急行、取調べを開始すると共に各署に手配して犯人搜査に移つたが、被害者方の金品か何一つ紛失してゐない點より見て怨恨または痴情關係に基く

＝兇行＝と目され、刑事隊は今朝早くも元同家に使用されてゐた支那人ボーイを被疑者として檢擧取調べ中である

江守氏語る

【大連二日發國通】妻と三人の愛兒を慘殺され呆然たる江守順太郎氏は次の如く語つた

會社の仕事が近頃非常に忙しいのでずつと夜業して歸るのはいつも十二時前後です、昨夜も十二時半頃歸つて見てこの仕末だつたのです、私達は何も人樣から怨みを受ける覺へはないのですが、只一人會社の支那人ではないかと心に思ひ當ることもあります長男の進は來年から中學校へ行くと言つて喜んでゐましたのに

北支駐屯軍 內情偵察に
ソ聯が女密偵 派遣計畫

【奉天國通】屢々報ぜられる如くソ聯軍事當局では各方面にスパイを派遣し日滿兩當局の諸情報入手に躍起となつてゐるが、當地某所着報に依ればソ聯軍事當局では支那語にも堪能な赤色女スパイ約卅名を北支に派遣、北支駐屯軍及び察蒙駐屯軍の內情を偵察せしむる爲既に人選に着手十一月早々入支せしめることになつたと、右スパイは衣服の中にレーニンの寫眞を縫ひ込み又「ガロン一九三四年九月」と認めたカードを所持してゐる

街の日記

滿蒙洋行の 毛皮出張販賣

滿洲毛皮界において斷然頭角を拔いて居る奏の滿蒙洋行では第一班より第四班に別れ各地方に出張進出益々その販路を擴張せんものと意氣込み第一班は大連、撫順、第二班は各沿線第三班は鐵路總局の希望に依り列車販賣第四班は熱河方面と之の陣容も愈々とゝのつたので新京においては第二班が三、四、五日の三日間商品館に於て出張販賣することゝなつた、毛皮類は北滿三姓にて狩り取りたるものを奉天本店にて精製するため値段は他品に比して格安のことゝて人氣を呼ぶことであらう

百キロ放送 招待放送實演會

滿洲電信電話株式會社新京放送局百キロ放送開始記念、聽取加入者招待放送實演會は一日午後六時ヤマトホテル大ホールで開催されたが、折からの雲を衝いて參會するもの夥しく定刻にはさしも廣さを誇る大ホールも立錐の余地なき盛況、長谷川放送局長の開會の辭に始まり、李莊二滿人の七節鞭外四番の滿洲武術、曙の一平の落語、芝濱の革財布淸元連中の舞踊子守、旭春旭麗二嗣の掛合琵琶頂衣、藍關社中の所作事連獅子一幕、合同の喜劇奉り後晴れ一幕、藤間社中の新舞踊吉原雀佐渡を想へば新京醫院出演者の滿洲舊蹟美龍鎮、最後が彌生、開花、嬉野、梅月、一つ家の連中總踊り菊重ね一最等次から次へ、今日を晴れの舞臺に參會者は大よろこびであつた

朝鮮物產 宣傳展示會

朝鮮總督府後援朝鮮貿易協會主催の朝鮮物產宣傳展示會は三日から三日間太子堂で開催その際林檎、栗、海苔、米、イリコ、トマトサーヂン、その他罐詰などの試賣も會場內で行ふことゝなつてゐる

明治節式次第

▲十一月三日午前九時一同參列▲拔式▲開扉▲祝詞奏上▲玉串奉奠▲撤饌▲閉扉▲直會▲所用時間約三十分、中祭をもつて行ふ、なるべく多數參列するやう

交通部第五廳舍 七日移轉

交通部の第五廳舍移轉は未だ新廳舍の整備が終らないので七日に移轉することゝなつた

けふの銀相場

金票對國幣	[illegible]
金票對鈔票	[illegible]
國幣對鈔票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

仙人掌

八千代館の花千代拍子、同家に抱へられて來てはじめてお座敷に出たのが、昭和七年の四月八日、お釋迦さんの誕生日でありました、お釋迦さんはお母アさんのおなかゝら飛び出すとヨチヨチあるきだし片手は天を、片手は地を指さし、天上天下唯我獨尊と云つたとか、或はその意を示したとかつたへられます▲花千代さんは四月八日にはじめてお座敷に現はれた時は、馴れない天地、馴染みのないお客さんにすつかり萎縮しちやつて花のしほれた如くでありましたが、今日ではどうして朗らかなものです▲ところでお釋迦さんは甘茶がおすきで誕生日には頭から甘茶をかけて貰つてよろこんでゐるやうですが、花千代さんはお酒が好きです、然し八千代へ來たばかりに花千代はお酒好きだなんて宣傳されて恥かしがつたから爾來ゑんりよして吞まないと云つて居りますこれその花千代さんであります

品が良くて豐富で 値が安く……!!
滿洲で一番よく賣れる店!!

愈嚴寒の期節が訪れて參りました例年皆樣の店として多大の御好評と御引立を賜つて居ります毛皮の滿蒙洋行は昨年に一層の拍車を掛け更に本年は洋服部をも新設し品質値段共に斷然斯界を壓倒し各種豐富に取揃へ上記の日時に御目見へ致しますキツト皆樣の御滿足を得る事請合ひです
是非此の好機會を御利用下さいませ御待ち申上げます

毛皮と婦人小供服
全滿巡回大廉賣會
場所 吉野町商品館
期日 十一月三・四・五日
工場より皆樣へ
毛皮と洋服のデパート
軍部・滿鐵・關東廳・滿洲國諸官衙御指定
滿蒙洋行本店
奉天浪速通十九番地 電話代表長四〇二九番

銀狐 白狐 ケレンシヤンホックス狐 青狐 紅狐 ドイツ銀狐 カワウソ 豹敷皮
毛皮ショール百種 毛皮製オーバ婦人小供樣用各種
▲毛皮なら何んでも揃ひます

洋服部の市價		價	特賣店價
婦人オーバー		1着30.00	16.00ヨリ
同	本仕品	17.00	10.00ヨリ
同	毛皮附	22.00	13.00ヨリ
子供オーバー		3.00	2.50ヨリ
同	毛皮附	8.00	5.00ヨリ
通學用子供外套		10.50	7.50ヨリ
同	毛皮附特製	19.00	10.00ヨリ
子供洋服		3.20	2.50ヨリ
學生服	小倉最優等品	3.80	2.80ヨリ
海軍コンル	ザージ類	6.50	5.00ヨリ
通學用實用向セーラー服	サージ及セル地類	5.60	4.70ヨリ
婦人コート	最高級品シール迄	9.00	6.50ヨリ

內地値段は二倍强 內地土產は先づ毛皮……!!

映畫 三十日より大公開
愛の淨火 岡田嘉江みどり雅子 主演
鞍馬獅子 阿部九州男、松浦築枝 主演
「會議は踊る」のリリアン・ハーヴエイではない新しいハーヴエイ、胃海、白いヨットの上で水着一つで唄ふ素晴しいハーヴエイ今、歐洲随一と云はれるリトヴアクの出世作の一つだ
音樂壯快篇 獨逸ウーフア社超特作日本版 ミツシヤ、スポリアンスキイ作曲「會議は踊る」の リリアン・ハーヴエイ主演 歐洲随一の監督 アナトール・リトヴアク作品
女人禁制
ハリー、リートグフエヨツクス、ブルサートマゴルリオンサアー大變だ！一年間の女人禁制、これは五萬弗の賞金付だぞ！安全地帶は海に限る！白い帆をドーヴアの海に乘り出したんだが……海には人魚がゐるのを忘れてゐたといふお話……
新京キネマ 電話二〇六八番
質 流質品安賣 貸出勉强保管確實 新京百貨店向 榮屋質店
銅版凸版 北澤製版所
當店獨特の味覺!! 東京生そば 紀乃國家 ダイヤ街 電五八二六番
おてんぷらまたうどんを始めました 是非御立寄御試食を……
御一報次第出前迅速!!

夢禪茶語録（十一）

大正寺詰　甲斐正英

『良寛様！わたしはそのことでお願ひに參りましたのでございます』

『そうかいそうかい』

『良寛様！わたしはもう五年生きのひたいと思ひますが良寛様のお力で一つ…』

『わしの力で五年生きながらへさして、くれろと云ひやるのかい…』

『左様でございます……』

『五年とは又おかしなことぢや……なんぞ譯でもあるのかな……』

『ハイハイ…實はこの孫めのことが思はれましてのことでございます。生れ落ると間もなく二人親をなくしました、孫め…今年五つになりました、五つの子供を一人殘して死んでも行けずせめて氣心のつく十歳頃までなと生き永らへて、こやつの面倒見てやりてえと思ひますだ…良寛様！どうぞ御慈悲でもう五年ほど……』

『解りました…お安い御用だよ、よしよしそれぢや願ひの通り爺さんに五年の壽命を授けましやう……』

『左様でございますか……難有ございます…やれやれこれでわしも安心することができます』

『ハヽ……爺さん現金ぢやの……』

爺さんも喜ひました、良寛様も笑ひました

『時に爺さん！あんたは大變喜んでござるが一つ申し渡して置かねばならぬことがあるのだが……』

『そうですか々々々どの様な仰せにも從ひますよ…』

『そうかい…それは結構な心掛けです…それでは申しますがな…五年先きの十二月三十一日午後十二時の鐘がチーン…と鳴つたらトンコロリと死んでもらはにやならんがなア…』

『ハー？…良寛様！一寸待つて下さいませ』

老人周章にあわてます……

『ハヽ…爺さんや！トンコロリ…が嫌ひかな……』

『ハイハイ良寛様や！そこをもう少しどうかして戴けませんかな』

『そこをどうか？とは？』

『良寛様我儘を申して濟みませんがもう五年壽命を延ばして頂けませんでしやうか』

『ハヽ……そうぢやらうよしよしではもう五年だけ延ばして上げましやうよ』

『噫！有難う御座いますこれで助りました、十年たてば孫めが十五歳になりますでわしも安心して死ねますだ…』

『嬉しいかな？爺サン！だがのう…』

良寛様は憐れる如く溜息を漏しながら

『だがのう爺サンや五年延ばしてやるはやつたが十年先きの十二月三十一日午後十二時の鐘がチーンと鳴つたら…爺サンや赤トンコロリ…だがのう…』

『赤！トンコロリー…でございますかな…噫！噫！…』

『良寛様！あつかましいお願ひですが一層のこともう十年程！』

『爺サン！爺さん十年は二十年でもお前サンの望むだけ壽命は延ばして上げるけど…結局一度は、逃れられないトンコロリー……』

『困ります困ります……良寛様や！そこをなんとかなりませんかなー』

『なりません、なりません絶對出來ません』

『ヤレヤレ…』

『爺サンや爺さんやそれ程トンコロリ…がこわいなら一ツお前サンにいいことを敎へて上げましやうか！』

『いいことちゆうは…まさかトンコロリ…の來ないことゝは違ひますかい？…』

吉野海老の 變つた料理法

〔材料〕芝海老五十尾、味淋適宜、鹽適宜、醬油少々、吉野葛適宜、煮出汁少々—海老は生のままで皮を取り、揚子を眞直に突きさしながら黑色の筋（それは背腸でございます）をとり、小口から一分位に切り、食鹽を茶匙に輕く一杯、海老の上に振り更に吉野葛のよくほぐしたものを盃一杯程振りかけ、海老を庖丁でよくたゝき直徑一寸位に丸め鍋に味淋醬油、水又は煮出汁を加へ、蓋をして五分間位煮て火から下し、其の儘二三分間蒸して置き、これに隠元又は松茸等の味付をあしらへに供します

上手な毛糸の見分け方

晩秋から冬の間中は、御婦人方の毛絲編みの季節であります、今年の相場や、毛糸の見分け方、買ひ方…相場ですが大体舶來物で一ポンド十五錢位高く、和製品で一ポンド廿錢位安くなつて居ります、そしてこれを具体的に申しますと、舶來品トビーハイプ（大）單色、絲混り共に三圓八十錢位一封度價ネルソン（大）三圓五十錢位、中細、ホワイトヒーザーが一封度四圓六十錢位、極細ロンドンセツトランドフコツクス一封度四圓九十錢位であります次に見分け方と上手な買ひ方とですが、先づ見た感じが、糸がふつくりしてゐて、色が冴へ、光澤があるものが優秀品です、光澤がなく色が鈍重で、一寸引けば切れるやうなものには屑糸の再製品があることがありますから御注意が肝心でせう、手で觸つて見てふうわり輕く溫い氣持のもの、纖維が細かく柔く彈力があつて比較的目方の輕いものが良品です、また撚は同じ太さのものが、一樣に同じ方向に揃つてゐるものが良品であります、上手な買ひ方は先づ第一に信用ある店で買ひ、マークに氣を付ける事です、また實際の入用と思つたより二オンス位は多く買ふことが安全です、尙一流の店では綴糸とマークをとらずにおくと引とつてくれます

新刊紹介

▲國策（創刊號）軍部中堅將校と國策を談ずる會の筆記藤井藏相に要望す、後藤文夫論、政友會の敎育制度改革案を評す、滿洲國縣旗參事官に就て、內外要錄、親露親英派對立祕史等々、別冊附錄として陸軍省新聞班編纂の「國防の本義と其强化の提唱」を添ふ一部金三十錢發行所、東京麴町丸の內、國策研究所

▲滿蒙（十一月號）卷頭言に善後處置を圓滑にせよ、上田恭輔氏外七氏の東清東支鐵道時代の回顧ならびに北鐵讓渡とその影響、滿洲經濟力を測定せよ、東亞民族繁榮の礎滿洲國金融市場研究、金銀相場騰落による損失防止方法、その他一部金五十錢發行所大連紀伊町滿洲文化學會

(1) ミゴトニ、ゴリラノクビヲウチトツタタロウハ、シメ〳〵、サアモウダイヂヨウブ……コレデイヽダラウ、ダチヨウクン！ト、イフト、ダチヨウモ、ナガイネンクルシメラレテキタ、ゴリラナイジルロトガアキタノデオホヨロコビデス。

(2) カヘリハダチヨウノセナカニマタガツテ、ヘイ〳〵ドウ〳〵、タロウガアジニモウスグエガリマヤツテガイセンシタトイフノデ、ミナトハタロサマノヤウナヒトダカリ。ニツポンヌロサバンザーイ、バンザーイ…

ラジオ欄

三日（土曜）新京　百キロ放送開始記念特輯番組第三日

▲明治節▼　午前之部

六、五〇　ラヂオ體操（東京より）
七、一〇　ラヂオ體操（滿語）
七、三〇　音樂（レコード）（日語）
八、〇〇　天氣豫報（日滿語）
八、〇五　音樂（レコード）（滿語）
八、三〇　子供の時間（東京より）
奉祝唱歌　一、明治節唱歌　二、君が代　女子放送合唱團
九、三〇　講演（奉天より）
一〇、〇〇　子供の時間（滿語）
一〇、三〇　演藝（奉天より）（滿語）　艶春院　月紅
一〇、五九　時報（東京より）

午後之部

〇、二五　謠曲（東京より）　寶生重英
〇、五五　淸元（東京より）　淸元梅吉
一、二五　管絃樂（大阪より）大阪放送交響樂團　明治唱歌集　指揮澤田柳吉
二、五〇　經濟市況
三、二〇　ニュース（東京より）ニュース（日語）
五、〇〇　子供の時間　お話（東京より）　明治天皇樣の御盛德　海軍中將子爵　小笠原長生
五、二〇　コドモの新聞（東京より）　村岡花子
五、三〇　ニュース（鮮語）
五、四〇　演藝（鮮語）
五、五〇　氣象通報　番組豫告（滿語）
五、五五　氣象通報　番組豫告（日語）
六、〇〇　ニュース（東京より）
六、二〇　ニュース（日語）
六、三〇　祝辭（京城より）　井上朝鮮總督府遞信局長　保阪朝鮮放送協會理事長
七、〇〇　朝鮮雅樂（京城より）　李王職雅樂部より中繼　李王職雅樂部員　指揮　成和鎭
第一合樂　長春不老之曲
第二細樂　獻・天壽
七、一〇　朝鮮歌謠曲（京城より）
一、水車小屋の唄　伴奏DK調和樂團　同唄　姜弘植　金
二、故郷の唄　金岸曙詞　金基紘曲
三、リリリヤ
四、農夫歌　姜雲相詞　金基紘曲
五、アリラン
七、三〇　ピアノを主とせる五重奏（哈爾濱より）　アリエンスキー作曲　ピアノ　シトロバ、コルチナ　第一ヴイオリン　ジヨージ、コルチエフ　第二ヴイオリン　イノセント、コルチエフ　ヴイオラ　ヴイ、シドロフ　セロ　レオ、スシコフ
八、〇〇　一、三曲合奏　狹筵　尺八　臥龍軒森本壽童　三絃　大橋由子　箏　中島幾子
二、二曲合奏　机の花　尺八　臥龍軒森本壽童　箏　大橋由子　同　中島幾子
八、三〇　ラヂオドラマ　百キロに輝く　島田章作
配役　老俳優中村淺次郎　御園晴峰　孫娘りさ子　星千鶴子　放送局員小川勝久　笹川省三　青年水島亮平　川田茂　紳士林義夫　齊藤和郎　女給陽子事俊子　照內奈美子　巡査　松本憲一　記者　太田浩　運轉手　飯田正義　群集　男女大勢　指揮　島田章　音樂及效果　三宅康平　大濱久
九、〇〇　滿洲音樂（奉天より）
一、梅花太鼓　賈買君　二、三月蟠桃會　金紫茹　三、京劇西波　汾河灣
九、三〇　ニュース（滿語）
九、四〇　ニュース（露語）（哈爾濱より）

四日（日曜）新京　午前之部

六、五〇　ラヂオ體操（東京より）
七、一〇　ラヂオ體操（滿語）
七、三〇　音樂（レコード）（日語）
八、〇〇　天氣豫報（日滿語）
八、〇五　音樂（レコード）（滿語）
八、三〇　子供の時間（大阪より）
九、三〇　講演（奉天より）（日語）　説明　手島新十郎　ラヂオ見學みのりの秋　仁德帝御陵前より中斷
一〇、〇〇　子供の時間（奉天より）（滿語）
一〇、三〇　演藝（滿語）　艶春院　美絹
一〇、五九　時報（東京より）

午後之部

〇、五〇　野球試合實況（東京より）
五、〇〇　日米對抗戰　明治神宮外苑野球場より中繼　備考（左ノ定期放送時間ニハ中斷ス）
三、〇〇　ニュース（東京より）
三、二〇　ニュース（日語）
五、〇〇　子供の時間（名古屋より）　童話劇日の丸の旗　サンデーサークル
五、三〇　ニュース（鮮語）
五、四〇　演藝（鮮語）
五、五〇　氣象通報　番組豫告（滿語）
五、五五　氣象通報　番組豫告（日語）
六、〇〇　ニュース（東京より）
六、二〇　ニュース（日語）
六、三〇　日曜特輯新作演藝（東京より）　ラヂオドラマ　書畫屋の半時間　岡本綺堂作
七、一〇　獨唱とピアノ（東京より）　獨唱　太田黑養二　ピアノ獨奏及伴奏　原智惠子
七、[illegible]　義太夫（大阪より）　竹本小春太夫
八、三〇　時報　ニュース（東京より）
八、四五　國民の時間（滿語）
九、一五　ニュース（滿語）
九、二〇　講演（鮮語）　萬寶山農場ノ近況　[illegible]

内地及他店借換モ便利御取扱致シマス
恩給年金　便利速時　立替
新京永樂町參丁目貳番地　新京普通學校横通り
永樂莊三階三十五號
ボシン商會出張所

●謹告
弊所直扱石炭及其他營業品ハ爾今國際運輸株式會社新京支店ヲシテ運搬セシメルコトト致シ候間此段謹告仕候
追テ滿鐵指定販賣店扱石炭ハ從來通リニ御座候
昭和九年十一月一日
營業品目　各種石炭　銑鐵　撫順ガソリン　各種硫安　クレオソート
南滿洲鐵道株式會社
新京販賣事務所
電話　三〇七八番（所長）　二三五〇番（營業）　三三九〇番（現場）

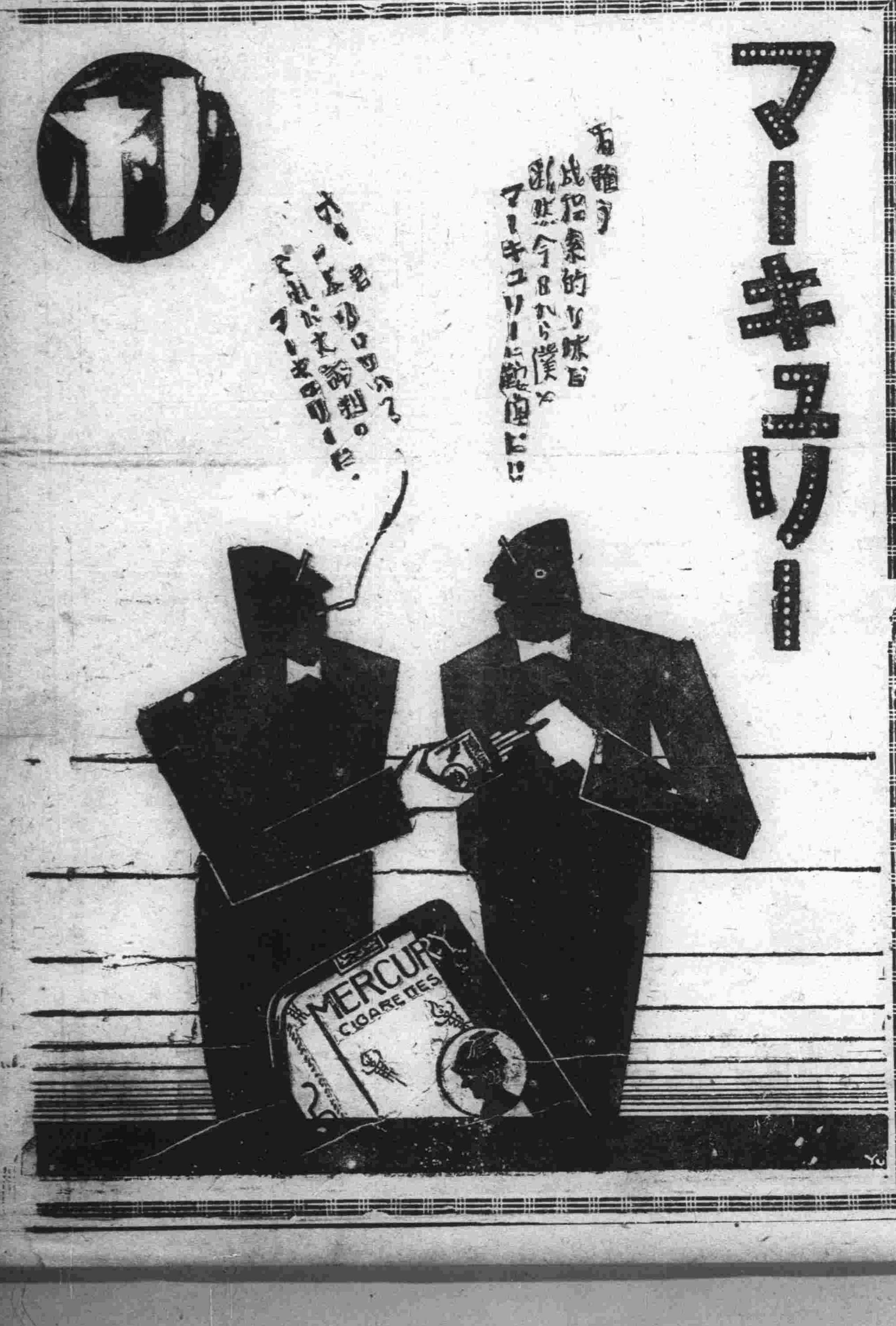
滿鐵直扱石炭及其他營業品運搬ハ爾今弊店ニ於テ取扱フ事ト相成候間御了承ノ上精々御利用下サレ度此段謹告仕候
昭和九年十一月一日
國際運輸株式會社新京支店
關係電話番號　五八八九番（滿鐵新京貯炭場內營業詰所）　三七五一番（同上現場荷役詰所）　四七七七番（寛城子詰所）

滿鐵指定
石炭
新泰洋行
永樂町二丁目二
電話二二九七番

理料　ロシヤ
●朝食…金六十錢……八時ヨリ
●晝食…金七十錢　スープピロシキー　好一品料理　御漬瓜胡　紅茶付　ニ外
●夕食…金一圓廿錢…五時ヨリ
音樂ヨリ七時
新京日本橋通ヤマトホテル前
レストランモデルン
電話三九〇四番

公示第六號
當會ハ十一月一日ヨリ新築事務所ニ移轉シ事務ヲ開始セリ
一、事務所ノ位置　總領事館構內警察赤十字ノ中間
電話五二二五番
昭和九年十一月一日
新京居留民會長　品川主計

便利金融
❖小口貸出、便利デ迅速
❖拂戾簡便、晝夜金融
新京朝日通西詰、大經路角東入ル小路
便利金融（伊月）
電話



開店御披露
カフヱー界の王座天地
愈廿九日より開店
帝都一流の應援女軍數拾名來京し皆様のお越しをお待申して居ります
東一條通
カフヱー天地
電話二五五四番

第二期電話架設料を最も簡易に御融通いたします
東一條通り六〇
昭和洋行
電話二七〇五番

御宴會大勉强
肉すき鍋　御一人前參圓　四人様以上付出御飯付　御酒飲放題
寄鍋
食道樂　鍋一
新京三笠町丁目（赤玉カフヱー西横入元なべよし跡）
電話二七八三番

料亭　桐壺
梅ケ枝町一丁目
電話四七九〇番

御挨拶
皆様御存しですか……家を建るには明るい住よい家を……そして最も低廉に完成いたしませう、弊店は設計迅速叮嚀をモットーとし御努め致します、多少の修繕に不拘御用命の程を！御一報次第參上し御相談に應じます……
建築設計　施工監督
東開工務所
新京梅ケ枝町三丁目八ノ三
電話三八〇三番

新京タイヤ街老松町
内科小兒科
花柳病科
耳鼻咽喉科
筈元醫院
電話五六二六番

特産市場いよく本格的の活動
道路の凍結と換金要望から

最近の特産市場は材料薄を喞つて保合商狀を呈してゐるが奥地よりの出廻りは寒さの變來と共に道路凍結し馬車運搬が自由になつたのと農家の換金要望急を告げて愈々本格的な動きを見せ、去る二十七日の如きは北滿に於る使用車六四九車、發送噸數一八、五〇〇キロに達し本年の最高記錄を示した、十月中に於る線別品種別發送數量左の如し

△品種別

大豆	三六、三七〇
其他の豆	九、七四九
高粱	一八、四四五
包米	三、八八七
粟	一〇、六八八
小麥	一二〇
其他の穀物種子	三、七八八
豆類	四五〇
豆粕	五、五四九
木材	二四、一一三
軍需品	一三、三四〇
其他	六九、六五三

△線別

社線	一九七、二四四
兆局	二三、七五一
哈局	三五、四七一
北滿	六一、八三三
新局	二九、四九一
計	三四七、八九〇

出されたがその要項は次の如くである

營口、撫順間の運河掘鑿は既に技術的、經濟的に調査濟みでありこの際本運河を實施する時は南滿に於ける經濟開發の大動脈となり、加ふるに撫順、奉天、鞍山等の重工業地を直接海港に連絡し軍事上、經濟上の利益は云ふ迄もなく滿洲經濟中樞のより大なる進展に資するものである、運河は渾河により撫順、奉天より遼河を經て營口に至るもの〻外太子河に依つて遼陽、鞍山、營口を繫ぐものが最も實現の可能性がある

手形の交換きのふ開始
經濟都市への第一歩

國都新京の經濟的發展は屢報銀行金融機關の受入貸出增加の數字に示す如く異常な發展途上にあり各組合銀行では是が圓滑なる金融調整を計る爲め本春來各銀行間に手形交換開始の議を進められてゐたが愈々加盟六行より成る新京組合銀行では一日午後一時より各行支店長參集立合ひの上加入各行員十名に依り愈々第一回の交換事務を開始したが二時に終了直ちに委員長鮮銀杉野原支店長より手形交換實施に就いての挨拶あり此の事務の益々隆盛發展を期すべく同所の萬歲三唱、祝盃を擧げた因に第一回手形交換高は左の如くである

金票	一八九枚	五〇二、四一八、三一錢
國幣	一〇枚	四四、五四、三〇錢
鈔票	四枚	四、九三八、二一錢

五龍背の新鑿井成功

【安東國通】安東より汽車で四十分行程に在る温泉地五龍背から安東の櫻名所鎭工山にかけて國立公園とし砂塵の中で暮す北滿人に春よし夏よし秋も多もといふ一大遊覽場を與へやうといふ計畫は滿鐵及び在安一部人士の間に熱心に實現に向つての努力が續けられて居り既に結氷期前には完成を見やうとする安東五龍背間のドライヴウエーの如きは計畫の一部の實現である、然るに右に關して更に喜ぶべき快ニユースは本計畫の熱心な賛成者である滿洲ボーリング公司の寺尾氏が五龍背の泉都化には現在の温泉湧出量ではなほ不足であるとして本年一月以來鑿泉中であつた同地驛附近の井戸が先月末に入つて深度二百二十呎に達するや一日千石の湧出量を見せるに至り更にこの成功は同地附近の温泉脈が極めて豐富で井戸の數を增せばいくらでも湯は得られるとの確證を擧げたので關係者の喜びは一方ならぬものがある、尙右井戸よりはラヂユームの含有量三マツフエに達するものが湧出され、これは普通温泉の平均値よりは一段高位に在るばかりでなく井戸の深度を增せば百呎每に一マツフエ宛含有量が高まると云ふ事も判つて泉都五龍背の前途を明るくしてゐる

安東酒の値上げ氣配

【安東國通】安東に俄然勃興した酒造業は關稅障壁に保護され、奧地の需要增加に惠まれて頓みに發達、昭和八年度は釀造高七千五百石に達したが、本年度は稍々減少して同業者八軒の合計七千石弱と見られてゐる、順調な發達を辿つて來た本事業の後退はすでに昨年度の釀造高が最大能力であつたこと〻販賣上に懸念を持つて手控えた工場があつたによるもので、前途は更に悲觀されてゐない、現在送荷先は熱河、哈爾賓は勿論遠く國境滿洲里に及んでゐる盛況であるが、こ〻に當業者の惱みは原料米の騰貴で、本年の仕込米は昨年の一石二十二圓五十錢に比し、約一割高の二十五圓五十錢程度のものを使用し米價は尙月先高であるため折も折、本月廿五日朝鮮酒造組合が清酒一挺四圓の値上げを發表したに刺戟されて組合は近く協議會を開催一割程度の値上を議する模樣である

吉野町一ノ十一
小兒科 內科
堂脇醫院
電話五五一一番

營口と撫順を繫ぐ大運河掘鑿の要項

【大連國通】過般新京で開催された第十八回全滿商議聯合會に於て決議された營口、撫順間を貫ぬく大運河掘鑿に關する建議はこの程滿洲國政府及び關東廳兩當局に對して提

濠洲へ小型自動車
日本から最初の輸出

【東京國通】日本自動車株式會社では最近年二萬臺を生產するまでに至つたが今回同社は濠洲メルボルンの某商會との間に國產小型自動車ダツトソンを輸出する商談成立し今後一個年間二千四百臺を輸出する事になつた、國內にて自動車工業の確立が主張されてゐる折柄假令小型とは言へ海外に輸出を見るのは之が初めてで注目されてゐる

棉花	一九、一七[illegible]
羊毛	三、九八[illegible]
機械類	六、〇三[illegible]
織物	二、八七[illegible]
木材	一、九三四

第十二次小賣物價調査

康德元年九月廿八日（陰曆八月廿日）現在の小賣物價につき新京外六都市に於て調査した結果の概況を示せば前月に比し穀類九六、八、蔬菜一一四、三、魚類及肉類一〇四、六、其他食料品九六、五、調味嗜好品九九、八、衣料及鞋類一〇〇、八、燈火燃料一〇二、二、總物價一〇一、二であつて即ち數ヶ月前より漸騰を續けて來た穀類は稍々下押となり其他食料品も亦幾分低落したが蔬菜は騰勢を示し其他の類別では保合の狀態である、尙之を大同三年一月五日の調査による物價を基準として見る時は穀類一二二、三、蔬菜六六、九、魚類及肉類九〇、九、其他食料品一〇二、八、調味嗜好品九八、二、衣料及鞋類九九、八、燈火燃料九九六、總物價九九、六、の指數を示してゐる

海外から桑の皮の註文殺到

【東京國通】生絲暴落から日本の桑の木の處置が一大問題となつてゐるが最近此の桑の皮に對する註文が英國グラスゴウの五萬噸をはじめ各地より殺到してゐるが農村救濟の一助として當局は乘り出す事になつた

十月下旬對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表十月下旬對外貿易概算（單位千圓）

輸出	七八、九七四
輸入	六八、二五一
合計	一四七、二二五
出超	一〇、七二三
一月以降累計 入超	七九、四八三

重要品輸出入額

輸出

小麥粉	一、五三七
罐瓶詰食料品	一、九九五
綿織糸	八七七
生糸	九、一四七
綿織物	一八、三七八
絹織物	二、二二四
人絹織物	四、四一〇
メリヤス製品	一、三四八

輸入

小麥	一、五一七
豆類	一、一六七
原油及重油	三、二〇七

中銀週報

自十月二十一日至十月二十七日

貨幣發行額	一三〇、七六八、五五五、四六
紙幣	一二八、一七六、五三三、[illegible]
準備	六六、二六、〇九七、五[illegible]
保證	五一、九二〇、四五六、[illegible]
鑄幣	一三、〇〇三、〇二五、七[illegible]

海外經濟

倫敦銀塊	二三、二五一
同先物	二三、八八五
紐育銀塊	五三、一二五〇〇〇
孟買銀塊	六四留比一六分五
米英爲替	四弗九六仙八分五
米日爲替	二九弗四四
米支爲替	三三、七五
スチール株	三二 四分三
アナゴンダ株	一〇、〇〇〇

▲米棉

十二月限	一二、〇九
一月限	一二、〇〇

株 新京射越屋 新京祝町四の二二 電話二三四九番

▲上海標金

三月限	一三一、九	
五月限	一三一、八	
七月限	一三一、九	
十月限	一二、七	
現物	一三一、五	

昨値	九八六九〇	九八四五〇
高値	九八九五〇	
安値	九八五〇〇	
本日寄	九八六五〇	九八五〇〇
歩値	九八七五〇	

▲上海日本向

第一回	一二四、〇〇
第二回	一二五、〇〇
第三回	一二四八七五

▲上海倫敦向

第一回	一志四片一六分一
第二回	[illegible]

▲上海紐育向

第一回	三三弗四分一
第二回	三三弗一六分五

▲大連金鈔票

現物	一三一〇〇
十四日限	一三一四〇〇
廿八日限	[illegible]
寄付	一三二五
歩値	一三〇〇〇

引	不
高	出
安	來
州	申

株 滿安仲買人 福泰公司 新京東一條通 電話五八〇二番

各地市場

▲大連銀大洋

現物	六二五

▲大連上海向

	九四三〇〇
	九四三五〇
	九四四〇〇

▲大連煉台向

	一四五〇〇
	九四八五〇

▲阪神日米

當限	二六弗一六分三五
買値	二六弗一六分一

▲大阪株式

株	[illegible]	[illegible]
新紡	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]

▲同短期

▲大連株式

▲同短期

▲大阪三品

▲仁川期米

▲大連特產

▲豆油

▲高粱

新京市況

◎特產現物

大豆	八、六五 一車
高粱	[illegible]
包米	[illegible]

◎特產先物

混保大豆	三八四
十月限	三八四 一車

◎錢鈔先物

國幣對鈔票	[illegible]
十三日	[illegible]
鈔票對金票	[illegible]
廿八日限	一三三、八〇
出來高	七萬四千圓

◎錢鈔

金票對國幣	一二四〇〇
金票對鈔票	一二三五
國幣對鈔票	九七〇八〇
現大洋對鈔票	九六〇三〇

新版江戸八景 旗本くづれ（五）
十返舎一九（陰曆上旬）
十二〇　一三
瀧川駿
行友李風氏作
繪 鈴木平他二氏

十代の戀

あたりは、吹雪に閉されて、夜のやうに暗かつた。

「貫子と呼ぶ老人は、爐端に、干し涸びた翳像のやうに、身動き一つせずに、ぼつりぼつりと區切るやうに語り出した。

「わしには、一人の娘がありました。八重と名附けました。」

と、一つ咳をした。

「はい。」

お類は、靜に聖の訓話を聽くやうに固くなつてゐた。

「その娘が、偶とある夜、わしの最も信じてゐた友の爲に、手籠めに遭ひました。」

「まア。」

とお類は顔を衝かれた。

「その友は、妻もあり兒もある男でした。」

老人は、昔を偲ぶやうに、ぢつとあらぬ方を眺めながら——。

「その娘が、不幸にもその腹を宿したのです。」

「え?」

お類は驚いてゐるばかり。

「娘は泣々も、生れる兒の爲に一縷の希望を持つて——。」

「はい。」お類は泣いてゐた。

「月滿ちて生れた子供は、男兒でした。——次郎太と名附けました。」

「え?」その次郎太と云ふ響に、お類は思はず訊き返した。——だが老人はそれに答へようとせず、次を語り出した。

「その子供は親の無い兒とは云ひながら悧巧な子供でした。」

「その次郎太さんは、幼少さい時に家を飛び出したのでしよう」

「さうです。——好く御存じですねえ。——その兒は十二の時に出奔して仕舞ひました。——あれからもう十余年。あの兒は何所に

とうして暮してゐるか。——」

と、老人は思はず涙を落して、話を切つた。

「え、その次郎太さんならば」と、お類は慌てゝ、言葉を挿もうとしたが、老人は隙を與へずに話を次に移した。

「その兒をわしの跡目にするつもりだつたのですが、——實は、その兒に兄があるのです。」

「まア、兄さんが?」

「その兄といふのは、わしの實兒、文之丞と言ふ者の子供なんです。わしの兄が、大奧の腰元と不義の契をして、生れたのが、その兒の兒で、太郎次と呼びました」

老人の聲は、低く、暗く、陰な洞な響だつた。

お類は、言葉を忘れたやうに、ぢつと頭を垂れてゐた。

「いづれも不幸の兒……。」

老人は寂しそうだつた。

——暫。死のやうな淋しい沈默が流れた。——

と、ふと思ひ出したやうに、

「その兒も二十二三になつてから急に、何にを思ひ出したのか、わしの家を出てしまつた。」

と、述懷。

「では、も、跡目を相續する人がないのですか?」と、お類が。

「さうです。わしの跡目を繼ぐ者がないので、わしは、旗本黑鍬組支配頭といふ役、五百石といふ祿を捨てて、この秩父の山奧へ逃げ込んだのです。」

「では、その娘さんは?」

「その娘も、さる山奧に、一人で住んでゐるです。——實をいふと、わしが、その好色な友の眼からかくしたのです。」

「え?」と、お類は不思議さうに眼をみはつて、

「その娘さんといふのは、秩父四方の山奧に、一人淋しく暮してゐらつしやる……。」

「待つて下さい。」

九星（土曜 戊寅 佛滅 定 胃宿）十一月三日 舊九月廿六日

●一白の人　親睦を旨として一日の安息を念とすべき日　申と辛と寅が吉
●二黒の人　小利と雖も實收に安んじ虛勢を張らぬが吉　申と壬と癸が吉
●三碧の人　他の辯口に欺かれぬ樣自重して本分を盡せ　乙と辛と寅が吉
●四綠の人　實力を無視して大望を起すべからず病注意　丁と辛と寅が吉
●五黃の人　障碍に屈せず刻苦勉勵すれば終に志望成る　丙と丁と壬が吉
●六白の人　實績大に擧りて萬事勵みの附くべき大吉日　丁と申と壬が吉
●七赤の人　他を羨まず現狀に滿足して勵むが吉病注意　丙と丁と申が吉
●八白の人　苦境を出でんとし益々焦り氣味となるは凶　巳と申と亥が吉
●九紫の人　何となく不安に驅らる〻日退き守るが安全　辛と亥と寅が吉

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪行）
（午前十時大連出帆）
×印二三等船客設備船
▲印廣島寄港

うらる丸	十一月五日
ばいかる丸	十一月七日
×たこま丸	十一月八日
うすりい丸	十一月九日
▲亞米利加丸	十一月十二日
はるびん丸	十一月十四日
扶桑丸	十一月十四日
×志あとる丸	十一月十五日
香港丸	十一月十五日

切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案內所
船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）
專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

日日案內
揭載料
◇三行一回金五十錢
◇一披露度一回金三十錢
◇五行一回金八十錢
◇十行一回金一圓五十錢
揭載日指定姓名在社へ
十錢增料金前金

募集
看護婦附添婦 家政婦入用
朝日通八一（普通學校前）
慶應看護婦會
電話五六六九番

外務社員招聘
經驗の有無を問す履歷書携帶本人來談あれ
新京梅ヶ枝町三丁目電五七三二番
帝國生命新京出張所

邦文タイピスト養成
午前、午後、夜間
朝日通日本タイプライター會社

速記
個人教授及技術者派遣
大連速記研究會
吉野町吉野町內新京支部

看護婦附添派出婦
日本橋通一七二
城川派遣婦會
電話五七二八番

印刷
電話五九二三番
高樂社印刷部

ハリキウ あんま
男女員多數御一報次第參上
梅ヶ枝町四ノ一四
高橋療院
電話五八六七番

あんま
男女員多數御一報次第至急御伺致します
東二條通り橋南渡る左
一陽堂療院
電話五八二九番

月日掛金融
東五條通り滿日館內
（土井）

●賣家
住宅向平家建三十坪溫水暖房完備
姓名在社

土地 家屋 住宅 電話
賣買並に貸家貸間親切に
御紹介いたします
東一條通五四 金光教會後 萬成社 電四八八四番

電話
既設電話月賦販賣
電話賣買金融
△△△朝日通十七番地△△△
電話用達部
△△△電話長四八二八番△△△

第二期電話豫納金
簡易立替ゝ賣買に應ず
東二條通三九 渡井康次方へ

代書
民事刑事訴訟書類其他一般書類作成親切迅速叮嚀
新京朝日通
尾崎代書事務所
電話四七七九番
（日本タイプライター會社前）

滿洲國政府公報 新聞販賣開始
大阪 東京 朝日新聞
朝日社
栃尾新聞舖
東二條通二十一
電話二三二四番
電話五七九三番

純金賣買
横浜質屋店
東二條通二十五

產婆
創業二十餘年東京府產婆會代議員
元東京日日新聞助產事業囑託
入船町四丁目 田島フジ

質
貸出勉強 保管確實
流質品安賣
博多屋
三笠町三ノ二七 電話五三三番 第七

明治製菓奉天新工場設立！

大方各位の御引立により弊社內地川崎工場の日に夜についでの製造も各地の需要の悉くには應じ得られない程の盛況を呈して居ります際、日に增し躍進發展途上の滿洲國に湧然として起る需要の全部迄も到底滿たすを得ず、今般更に清新にして安價なる製品を出だし振つて滿洲國食品文化の爲めにも貢獻いたし度く　奉天市西區南一路に地をトし、煉瓦造二階建の工場を新設、作業を開始致しました就ては、今後共、格別の御鞭韃御愛顧を賜はり度く偏にお願ひ申上げます。

明治製菓株式會社

明治キャラメル・チヨコレート・メリーミルク

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

討伐か歸順工作か
岐路に立つ對匪政策
その根本策に對する私見（下）

三好清太郎

□

嘗て全滿洲の各所新聞紙上に宣傳された、吉林省の大頭目四海の歸順式は十月十一日から十三日に亘る三日にかけ、敎化第〇〇隊營庭に於て、いとも莊嚴に行はれた、其の第一日たる十一日の午後一時三十分、四海は歸順の勸告に應じ、自己の生命はもとより、部下數千の全生命を托した滿蒙獨立禁衛軍總統黑龍王同總司令赤龍同參謀長白龍の諸氏並に幕僚多數に附添はれ、黃花河子驛から仕立てた臨時列車に乗つて敎化に到着、驛頭にはつい最近迄恐怖の的であつた彼等匪賊の大小頭目を見ようとして、蝟集した三千餘名の日滿市民が詰めかけ、祭禮の樣な騷ぎを現出した、此の群衆の間を歸順匪軍は黑龍王總統等禁衛軍の幹部に前後を護られ、大頭目四海を先頭に機關銃、長銃、拳銃の武裝をしたまゝ、蜿蜒長蛇の列を作り、堂々進軍ラッパを吹奏し乍ら、第〇〇隊の營庭に入り松井〇隊長以下在營將校全員の出迎へを受けて一同整列、慈父の如く慕ふ松井〇隊長並に黑龍王より、手厚き慰勞の言葉、茶菓の接待あり、疾病者は衞戍病院にて軍醫官の溫情をこめた診察を受くるなど、四海は感激の裡に此の盛式を終り、一應歸山せしめたが第二日目も前日と同じく、歸順宣誓の後憲兵舍に於て、中食を給せらる等松井〇隊長、黑龍王に對する信賴を殆んど絕對ならしめた、此の結果歸順式の前日迄、滿洲軍警の惡宣傳により、日本軍隊は匪賊を一箇所に集めて全滅させる計畫だ、と言ふ風說を信じ下山を躊躇してゐた匪賊連中も、それが全くのデマだつた事に安心して、續々と歸順を申し出で第一次歸順式たる、十三日以降に於ても四海一派以外各有力匪首の歸順頻々として續くものと豫想される

即ちそれは既に全滿各地の新聞に傳へられた吉林省內の大頭目四海の歸順である、同匪の歸順については種々複雜な事情もあつたが、滿蒙獨立禁衛軍總統黑龍王及び總司令赤龍氏を絕對信賴して、自己及び部下數千の全生命を托し、禁衛軍に投じて日滿國家のために忠誠を盡すべきを誓つたのである、敎化〇〇隊に於いて歸順式を擧げるまでには、滿洲軍警を主として幾多の惡宣傳が行はれ、匪軍に於いても多少躊躇の模樣もあつたが、松井〇隊長、岩崎憲兵分遣隊長等、歸順工作の眞諦を解し彼等を愛撫すること師父のごとき士により、萬障を排して斷行されたのである、しかも從來の歸順工作の前例に據らず、武裝のまゝ擧式したことは、どれほど彼等を感動せしめたか、四海以下の頭目が泣いて歡喜したのは、彼等の面子を尊重し、全幅の信賴を得たことに對する最大の感謝である、この重大なる事實が今後における歸順工作遂行上いかに好影響を及ぼすか、容易に想像しうるであらう

□

今回の第一次歸順工作が以上のごとく順調に進行終了したことは、禁衛軍幹部の決死的努力によること勿論ではあるが、滿洲に駐屯する皇軍の眞實の任務と、その目的を稽かへ、人類相愛の平和的見地から、さらにまた以上を基調とした遠大なる國家的政策に立脚して歸順工作をもつて最善なりとし公私あらゆる利害に超越し、確固たる大信念を以てこれを實現せしめた松井中佐並に、岩崎隊長の涙ぐましいばかりの大努力は、やがて匪賊歸順工作が發展して全局に及び、滿洲全土が平和境となり、名實共に王道樂土となつた場合に於て、黑龍王總統赤龍總司令等の禁衛軍幹部と共に不朽の功績を留むることであらう

□

茲に於て私は結論を急ぐ事とする、私は今回の歸順工作に些か關係を持つた一人として討伐、歸順の二案に對しては後者の妥當なるべき事を力說したい、即ち前段に於て從來の歸順工作が方法を誤つてゐる事を指摘したのは從來武裝解除を以て絕對の歸順の條件としたが故に、その結果が思はしくなかつたのを言ふのである、彼等綠林者流には日本の古武士に見る如き自尊心がある、昔の日本武士が甲冑、刀槍を愛した如く、彼等匪團の多くはその銃器を熱愛する武器と別るゝ事は親が子に別るるよりも尙辛いのである、しかも戰國の武士が敵前で丸腰とされた樣な屈辱を感ずるのだ、かういふ屈辱を與へて置いて後に若干の溫情を示し賑恤を與へたとて果してそれが何程の效果を齎らさう、歸する所は元の綠林を戀うて其處に立戻らせるだけである、即ち彼等單純な輩に對する心の構へが足りなかつたこと、德に缺く所があつた爲である、然かも一方彼等に武器を持たせて置く事の危險性について思ひを致す人があるかも知れぬが、よく考へなければならぬ問題は此處である、武裝解除の可否或は之れに對する處置方法に就いては大いに議論の餘地があり、改めて論ずる機會があらうが、歸するところは彼等を信じ、彼等に信賴さるゝ人の德望勢威の如何が今後集團歸順匪として日滿國家のために種々なる任務に服すべき彼等をして携帶武器を善用せしむるか、惡用せしむるかを決する軍器となるのである

□

頭目四海等が表明した誠實な態度を、一時の興奮的心理から來る感激とのみ解せず、本來の人間性に返つた者の純眞なる叫ひとしてこれを引用する事を許さるるならば、私は匪賊の歸順は單り四海一派のみならず、また吉林省一圓のみに限らず、全滿蒙に亘つてその工作を延ばし之れを成功せしめ得べき可能性があり、是非またこれを實現させなければならぬと思ふ、何となれば今日迄の彼等は現代滿洲の實相とは全然かけ離れた僻邊の地域に住んで、特殊的の生活を營み、常に迫害を受け彈壓を蒙つてゐるだけで日本軍隊の眞精神を知らず、滿洲國の實體を解せず隨つて王道國家なるものゝ本質を辨へず唯追はるる者の僻みにのみ生きて來たのであるが、松井、岩崎兩隊長黑龍王等の英雄的行爲に依つて前代未聞とも言ふべき大歸順工作が成功した以上、之れに端緒が開かれ他面眞の滿洲建國の精神、皇軍の實力、武士道的精神、人類愛と言ふが如き方面が一般匪賊間に傳はり、それにより翕然として風を望み各地の匪團が歸順を申出づべき事火を見るよりも炳かで、滿洲全土に亘り匪害の激減すべき事もまた期して待つべくやがて融々たる平和的現象を呈すべき事を信じて疑はないものである、匪賊に討つべきものと討つべからざるものとがあり、討つべからずして善導し得べき者を宣撫歸順せしめ、進んで之れを活用する事が國家的見地よりして刻下の急務である事を實績を示して滿天下の識者に愬へ、世論を喚起したいと思ふのである

北鐵東部線大討匪從軍記（三）
＝國通關口特派員＝

軍靴のひゞき、軍馬のいなゝきに眠の夢を破られた記者は部下數百を擁して鏡泊湖地帶一圓を荒し廻つてゐた匪首祀山を捕へて意氣揚々東京城を通過する太田支隊を迎へてランプの光ほの暗き兵營の一室に惡僚を訪れて其の手柄話を聞く

◇

管地に主力を置き各地の討伐を續けてゐた太田部隊はその日も五隊に分れて敵情搜査に出動した後、石山副官以下僅數の數名卓を圍んで地圖を按じてゐる。ガランとした本部に慌しく驅け込んだ一人の密偵から「東南方五里石河南頭の部落を馬車で匪首祀山らしい者が」との報告に副官の決意は直ちに固められ、殘留員十名と共に時を移さず夕暗せまる官地を後に、折柄の吹雪を冒して行を起した

東へ！東へ！

容赦なく吹き付ける雪は頰に凍る、鼻の感覺指先の觸感は順次吹雪に吹飛ばされて失はれて行く、無言に進む一行は匪首を捕へる感激を胸に秘めて約六時間只前進前進！遙か前方雪明りに映じた轍の跡、「ッと思ふ瞬間一陣の狐罠はそれを逃す、「馬車で通つた」との密偵の一言を思ひ起して勇躍前進、深夜のとばりに閉された前面の部落から只一軒微かに隙間洩の灯火、囁ひを秘めて見交す眸は無言の中に凡てを決し、着劍の小銃は灯火を包圍し擊發裝置、構へ銃凡ての準備は終つた拳銃を擬した副官以下三名戶を排して進む、部屋の片隅にランプの鈍い光に照されて蠢くは此の家の主であらう、震へる指先は奧の間を指してゐる、居た！　皇軍のくまなき討匪に追ひ廻され、綿の如く疲れた身体は胸に擬された拳銃も知らない、ゆり起された彼はハッとして手は懷中の拳銃に向つたが總てを觀念したか首をうなだれ、兩手を後に廻した

◇

「こう迄も從順だとは思ひませんでしたネ」と安々語り給ふ間を働む一同に記者も心からなる祝杯を捧げて別室に監禁の祀山と會つた、曾ては張作霖の部下として一軍の長であつたといふ彼は匪賊とは思へぬ眉目秋麗長身の偉丈夫である、皇軍兵士の慈愛のカミソリに顏は溫和な落着きを見せて想像してゐた獰猛さは影だにない、記者の問に對して包みなく語るその心境は「沒法子」―あきらめの哲學に徹し匪賊の汚名を濯せるに忍ひない程從順だ、年は卅五才と聞く

問　匪賊は樂か

答　飛んでもない、昔は兎も角、今の不景氣では私達には食べる事すら難く、それに世をはゞかる身の上何時殺されるか判らないこんな稼業、一日も早く足を洗ひ度いと思つてゐます、殊に最近緣になつたのは人質として拉致したいたいけた男の子、初めは山の情景に脅えたり、母戀しさに泣いたりしましたが、次第に小屋の生活にもなれて私達匪賊相手に嬉々として遊ぶのです「坊やも小父さんの樣に鐵砲が欲しい」と獸々をこねたり、私の昔冠つた官兵の帽子を小さな頭に冠つて威張つて見たり―此の情景を見た私は―妻子もあつた身体です、今は何處にどうしてゐるか、匪賊生活も華かであつた昔は子供に可憐さを感じたり捨てた妻子を考へたことすらありませんでしたが、尾羽打枯らした昨今はしみじみと身につまされ、日本軍に捕つた時もとても抵抗する氣にはなれませんでした

問　どうして今迄に歸順しなかつたか

答　恐らく皆んなが歸順したいと望んで居るでせうが、適當な仲介者が無いのです　あつたとしても此方の弱身につけ込んで莫大な仲介料を要求して來ます、中には仲介料の何割かの手付を持つてそのまゝドロンを極め込む等匪賊の匪賊が居ますから仲々油斷がなりません　そんな譯で皆んな恐らく今迄の惰性でやつてゐるのでせう、それに假令歸順が成立したとしても、永い間こうしたやくざ稼業を續けて來た者は日夜鋤鍬を持つといふ樣な堅氣に返へる事は出來ず兵隊か自衞團にしてもらふより外に仕方がないのです、それやこれやで皆な當のない一日一日を追つてゐます

東洋一の工業都市東京
生產高十一億八千三百五十萬圓

【東京國通】政治の首都東京が工業の東京になるさうだ、昭和七年來の軍需インフレの波に乘つて躍進を續けてゐる日本の工業の趨勢は內務省統計課の調査に依れば特に東京地方にある重工業と化學工業方面が素晴しく發展してゐる事を示して居り、從來東洋一を誇つた工業都市大阪を遙かに凌いで第一位を獲得した、其調査の內容を見ると八年度現在五人以上の職工のある工場數は三萬八千六百五で前年度に比し二千九百七十五の增加であり職工數も八年度現在で廿七萬三千三百三名で前年度より一割五分の增加であり其生產額に至つては實に十一億八千三百五十八萬一千九百七十五圓で前年度の九億一千百卅七萬六千七百九十九圓に比し約三割の增加である

海の外から

鋼鐵家屋流行の米國

米國の住宅はスチール板で建てられる樣になり、木造家屋は影をひそめて來た、つまり前者は柱數も少く手數もかからぬので結局經濟的で堅牢であるからだ

旅行者の大福音

東京日本橋の醫師小島井醫學博士は、十數年間苦心研究の結果此程「サクラ」と云ふ新妙藥を發明した、之は汽車、汽船、其他乘物に暈ふのを防ぐに效果覿面で而も安價だから旅行者にとつて大福音だらうと

米人の加奈陀移住熱

カナダ政府發表の統計に依れば、米國と加奈陀の國境を越えて入國した米人は一ケ年間四千五百萬人で全米人口の三分の一との事である

蛇の皮づくめで紐育街を歩く婦人

紐育五十番街に住むデイル、ガレーナーと謂ふ米婦人は幼少時から人の嫌がるトカゲ、蛇の愛撫に他所の見る目も實にグロ性質をもつてゐたが最近ガレーナーさんは蛇の皮で上衣、帽子ハンドバックを作り得意になつて市街を歩き廻つてゐるので流行の米人達も恐れをなしてゐる

卅圓の自動車が何んと快走する

桑港在住の本年十七才になる二靑年はオートバイ用の二氣筒エンヂンの中古を購入、其の他の部分品も全部古物を拾ひ集め出來上つたのが三十圓の自動車、これが時速四十二哩で立派に快走するといふ

米人氣質の現れ高架式道路

紐育からニューワーク市（ニュージャーシー州）に至る十三哩の間に橋梁道路が出來て近く開通する筈だが、工事費二千百萬弗の高架式コンクリートとは素晴しい

水陸共用のボート

フランスに水陸兩用のボートが出來た、是は兩側に車輪二個を付け、發動機の作用で車が廻り、水陸何れでも自由に行進し得るといふのだ

廣告の御用は 電三三〇〇番へ

一番良い精酒
滿洲 千福
防腐劑入らず

奉 明治節 祝

三井物產株式會社 新京出張所

新京三笠町三丁目
滿洲醬油合資會社
電話二一七三番 工場富士町三丁目

滿洲國通信社

新京老松町十二番地
久記證券部支店
電話二〇八五番
奉天取引所取引人 滿洲取引所取引人 奉天久記證券部 奉天宇治町三 電代二一二五

新京 射越屋商店
祝町四丁目十三番地 電話二三四九番

滿洲火柴公賣承辦所

新京ダイヤ街
丁字屋新京支店
電話四九五九番

和洋百貨
新京日本橋通七八
三中井新京支店
支店長 河井文三
電話二四一二番

新京輸入組合

新京自動車 運輸營業組合

滿洲土木建築協會
新京分會
八島通り三四 電話二四一七 四九〇七

新京中央通り
榊屋組出張所
出張所長 筒井彌一
電長三二〇七番

偲び奉る明治大帝御尊影

菊花かほるけふの明治節

午前九時から神社で式典

サラリーマンに朗かな休日續き

菊花かをるけふ十一月三日は明治節の佳き日である、この日首都新京では午前九時から新京神社で式典を開始、祓式に次で開扉、祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌、閉扉の次第を以て直會、約三十分間にして終了の豫定で一般多數市民の參列を希望してゐるが、各中等學校、各初等學校でもそれぞれ拜賀式を擧行、この日を壽ぐと共に明治大帝の偉業を偲ぶことになつてゐる、なほ愛國婦人會では既報の通りけふの佳辰をトして內鮮滿人の敬老會並に節婦孝子の表彰式、會員の有功賞授與式など擧行するはずである、各官廳、會社銀行では一齊休業して祝意を表するは勿論、明四日の日曜日にかけて二日間續きのお休みを迎えてサラリーマンに取つては何といつても朗かに心よいけふの日であらう

鄕軍聯合分會　けふ記念式

帝國在鄕軍人會新京聯合分會では三日は同會創立記念日に相當するので午後一時から室町小學校講堂において創立記念式を行ふ事となつたが次いで同校講堂に於て武道大會をも行ふ筈である、因に同日式次第は左の如くである

一、國歌合唱
一、勅諭奉讀
一、聯合分會長挨拶
一、來賓祝辭
一、四戶カップ返還(優勝旗共)
一、武道
一、優勝旗授與(賞品賞狀)
一、祝杯
一、會歌合唱
一、萬歲三唱

明治節休刊

三日は明治節につき恒例通り四日附夕朝刊を休刊致しますから御諒承願ひます

ユダヤ自治領電化に　ソ聯五十萬金留支出

【ハルビン國通】ソ聯側消息に依ればソ聯人民委員會議の結果當局は極東ビロヒンヂヤスキーのユダヤ自治共和國の電化政策遂行の爲差當り五十萬金留を支出することとなつたと

黑龍江に流水

【ハルビン國通】黑龍一帶の氣溫は十月二十四日頃より俄かに低下して零下五度となり同廿五日には零下七度に降つて流氷し始め卅日頃より汽船の航行不能となり黑龍江の結氷期も旦夕に迫つた

梅本支廳長上京　暴動事件對策協議

【大島二日發國通】大島島民の暴動事件で負傷した梅本支廳長は上京して一日夜十時半府知事等と對策を協議する處あつた

遺骨還る

故工兵上等兵清水茂氏の遺骨は二日午後三時着列車でハルビンから到着、同日午後四時發列車で內地へ淋しく凱旋した

四平街便り

滿洲事變以來俄に其重要性を帶びてきた四平街は近く西安鐵道の竣工完成と共に中部滿洲に於ける交通路の樞要地點ともなり又大連新聞主催の滿洲十大都市の一つにも當選確實と見られ眞に多望前途洋々たるものありかゝる點からして今後四平街は防空の必要顯著なるものあるとし地方有志は此の機會に於て防空協會支部を設立すべく一日午後一時から地方事務所樓上に會合支部長に地方事務所長下田一夫氏を推し近く發會式を擧げる運びとなつた

今後の妥協點は現有力の調和期間

各代表妥協方式發見に努力

軍縮氣運漸く緩和

我が新提案に對し　英米歩み寄り氣運

【ロンドン一日發國通】日本政府の軍縮新提案を繞り日英米三國代表の見解は完全な對立を示すに至つたが、その後英米兩國代表の態度が漸次緩和され理窟拔きで絶對反對すると云ふ從來の態度を止め何とか現實的妥協方式を發見しようとの樣子が觀取されるに至つた、但し假に英米兩國政府が軍備均等原則を承認しても既に英米兩國海軍力との間に現存する四十萬噸內外の差を調和させる事は一朝一夕の業ではなく相當期間を要する事は自明の事だからその間何等か日本政府と英米兩國との見解の相違を調和させる方式がないかどうかが問題にされ出したようだ松平大使も一日英國代表部に對し日本政府は條約で差等比率を課せられる事には絶對反對だが必ずしも共通最大限、極點まで今直ちに各艦共建造するとは限らぬと述べて居る尤も今迄のところ此の新氣運は會談の表面に出て居らず日米兩國代表共自國の根本方策を強調して動かぬ有樣であるが、今後持ち上る妥協方式は如何なる方式で且つ如何なる期間內に日本政府が海軍力の均等を達成するかを基礎とするのではないかと觀られる尙一日首相官邸に於ける日英米三國代表の午餐會後サイモン外相とデヴイス米代表は打開策に就き協議するところあつた

門戶開放に二段の措置　米國務長官代理語る

【ワシントン一日發國通】滿洲國に於ける機會均等問題に關し國務長官代理フイリツプ氏は一日新聞記者との會見に於て左の如く述べた

國務省は滿洲國の機會均等問題に關聯し第一段の處置を考慮して居る、若し何等かの解決策が講ぜられねば日本政府に對し更に申入れを爲すかも知れぬ、日本政府は滿洲國に於ける門戶開放を維持する事を明確に約して居る日本政府は直接掛合ふ樣勸めて居るが國務省としてはその意思はない

蔣介石氏　兩三日中に退院

過般來北平ロツクフエラー病院に入院中の蔣介石氏は北方要人を順次招致し要談を交換しつゝあるが三十一日蒙古自治政府の空氣視察のため十日間の豫定で百靈廟に向はしめる等北支の政情につき注意を拂ひ何等かの工作を進めつゝあるものの如くであるが、同氏の病狀に關しては同病院の發表するところによれば輕い胃障害で今明日中には退院可能とある

日蘭會商の運命決せん　六日の兩首席會談で

【バタビア一日發國通】一日夕刻蘭印側より過般の懇談會に關する報告書草案を送達して來つたので今週中に越出、ヘルデレン兩委員が再會して日本修正條項を突合せて作成を終る筈である　次で六日長岡ランネフト兩首席代表が會談し双方主張の相違點をどの程度まで歩み寄らしめるかを協議し、妥協點發見の見込みが樹てば改めて方針を定めそれに基き委員會再開の段取りとなるが、若し此政治的折衝が失敗に終れば最早會商繼續は不可能となるものと觀られる斯くて來週中に決裂か否かの見透しが略々決定すべく大事の瀨戶際として首席會談は今から頗る注目されてゐる

佛工業金融組合　對滿投資會社に協力を申出

過般滿鐵との契約確認せられた佛國經濟發展協會を主體とする佛國の對滿投資會社の成立は其後佛國經濟界の注目を惹いて漸次公正なる對滿認識を深めつゝあるが、此程同國のモアラン會社及び工業金融組合はそれに協力を申出た

交涉成立は遠くあるまい

北鐵問題を星野司長語る

停頓中の北鐵讓渡交涉再開するや急遽東上、四十日間に亘つて折衝を續けた財政部星野總務司長は事務打合せのため一日午後二時着歸任したが、左の如く語る

保障、商品、建物等の問題が未解決のまゝ殘されてゐるが、これも近く解決するであらう、引繼手續の問題はソ聯側の讓歩によつて大體片づいてゐる、何しろソ聯側が提出條件を執拗に固持してゐるので自然交涉成立が遷延される譯であるが自分一個人の考へとしては交涉成立時期は遠い將來ではなからう

なほ星野總務司長は關係各方面との打合せを終了後再度東上する筈である

從業員一割縮少案　北鐵ソ聯側が企圖

【ハルビン國通】北鐵ソ聯側では一九三五年度に於る從業員の一割縮少案を樹て滿洲國側と協議する方針である

假營業區域の延長を請願

【圖們國通】昨年度特產の出廻り季節に寧安地方から北鐵を經由してウラヂオ港に積出された數量は約七萬石に達しその大部分は寧安附近の產出であるから近く圖寧線が全通すると圖們を經由して北鮮の三港に積出さるゝ數量は必ず夥しきものがあらうと豫測される、右につき寧安地方の住民は本年度の特產物の出廻り期を前にして之が搬出の圓滑を圖るため、現在の假營業區域を出來るだけ延長し假營業期日を出來るだけ繰上げるやう切望し、今回寧安、內鮮兩民會の名を以て右の請願を滿鐵圖們建設事務所あて提出した

外務省から顧鄉屯鮮農に水害救濟金

【ハルビン國通】ハルビン郊外顧鄉屯鮮農百二十五戶六百六十名は本月より明年三月迄一人當り一日七錢の水害救濟金を外務省より總領事館を通じて支給される事となつた

タイムス特派員　ソ氏來滿

ロンドンタイムス特派員フレミング氏はソ聯の觀察を了へ一日ウラジボを出發ボクラ、ハルビン經由東京の途にある

…が米國のユダヤ系新聞ザ、タイムス紙主筆ゴールドベルグ氏も近くウラジボ發北鮮經由入滿の筈である

全黨員の總意で是非若槻氏を慰留

民政黨總務、幹部兩會開催

【東京國通】民政黨の總務、幹事長幹部會代表等は一日午後七時若槻總裁を訪問全黨員一致の意向とし極力留任勸告したが、若槻總裁は全員交々二時間餘翻意を懇願したが、若槻總裁は意のあるところはよく分るが永い間熟慮の結果決めたことであるから思ひを通させてもらひ度いと言ひ、再考するとは言はないので九時半辭去三日午前九時總務會と幹部會を開き右會見內容を報告の上、場合に依つては全國支部長を召集して全黨員の總意を以て是非慰留策を講ぜんとしてゐる

川崎卓吉氏　總裁說が實現せん

【東京國通】民政首腦部は若槻總裁の辭意革固だし、町田氏容易に引受けないので苦慮の體で幹部黨員等は慰留の希望を全然棄てこれに邁進する事となつたので今後相當の紛糾が有らうが總裁の辭意已むなきに至るであらうと期待して居るが、これに反し慰留不成功の場合に於ては後任總裁の詮衡をなすは必至と觀られ町田氏自が全然引受けの意向なしとするから迂餘曲折の後川崎卓吉氏の後任總裁說表面化の模樣である

臨時議會召集　六日の閣議で正式決定

【東京國通】臨時議會は廿四日頃會期一週間で十二月には亘らぬ樣に開かれるに內定の模樣で本日の閣議で下相談を爲し六日の閣議で正式決定を觀る模樣である

增稅案に非難　藤井藏相の決意濫る

【東京國通】增稅案に對する財界の反響は豫想以上に深刻であつて其の成行如何は政府の危機をも釀しさうな折から非難に脅へた藤井藏相の增稅決意しぶり出したといふ噂や郵便料値上げ、鐵道益金一般會計繰入れ等が遞信鐵道兩省の反對で絕望視されてゐると言はれてゐるので岡田首相は財界安定等のためにも一日も早く政府の根本方針決定の必要を痛感し閣議前藤井藏相と會見したが、尙問題の重大性より右會見後町田商相及床次遞相の意をも聞く筈である

農林技術員　養成所章程制定さる

實業部では農林業の開發指導に從事すべき技術者を養成する爲義に第一回講習生を募集目下寬城子に於て日人四十名滿人三十名の講習を行つてゐるが農林技術員養成所章程を左の通り制定した

第一條　農林技術員養成所は農業に關する智識及其の應用技術を講習し農林業の開發指導に從事すべき技術者を養成するを以て目的とす

第二條　農林技術員養成所に入所する者は左の各號の一に該當する者なることを要す

一、高級中學校又は農林學校卒業者及之と同等以上の學力ありと認めたる者

二、日本帝國農林學校卒業者及之と同等以上の學力ありと認めたる者

三、官吏(同待遇者を含む)にして所屬官の推薦に係る者

第三條　講習期間及科目は別に之を定む

第四條　入所を許可せられたる者疾病其の他の事由により養成の見込なしと認めたるとき又は講習生の本分に反する所爲ありたるときは之に退所を命することあるべし

第五條　講習費は之を徵收せず

第六條　講習生は農林技術員養成所附屬の寄宿舍に入舍することを要す

第七條　講習生に對しては手當を支給す

第八條　講習修了者は實業部大臣の指定する場所に於て一年間服務の義務あるものとす

第九條　前條の義務を履行せざるときは支給したる手當の全部又は一部を返還せしむる事あるべし第四條の規定に依り退所を命せられたるとき又は自己の都合に因り退所したるとき亦同じ

附則

本章程は康德元年十月二十日より之を施行す

柞蠶絲公會聯合會　八日から創立發起人會

滿洲國の柞蠶絲工業は古き歷史を有し現在工業製品中豆粕に次ぐ重要なる輸出品なるも未だ根本的對策の樹立なく更に近年柞蠶絲の品位を低下せしむる不正增量を行ふ業者の生ずるに至り輸出取引上甚だ憂慮されて居り、輸出に關しては殊に統制ある連絡を要するものとし、絲業公會の統制連絡を圖るため左の如く聯合會を設立し輸出柞蠶絲の檢査を施行することゝなり十一月八日より三日間新京に於て其の創立發起人會を開催することゝなつた

一、目的　柞蠶絲業公會の連絡統制及柞蠶絲の改善發達を圖るものとす

二、事業　(一)會員相互の聯絡及統制に關する施設、(二)柞蠶絲の檢査(三)柞蠶製絲業の指導獎勵に關する施設(四)柞蠶絲の販賣及輸出の改善に關する施設(五)製絲業に關する紛議の調停(六)其の他目的達成上要なる施設

三、本會の地區及事務所の所在地、地區は全國とす事務所の所在地は新京とす

四、會員の種類及資格　會員は通常會員と特別會員とに分つ　通常會員は絲業公會とし特別會員は學識經驗ありて柞蠶絲業と密接なる關係を有する者とす

五、役員　役員は會長及副會長の外理事及監事若干名を置く必要によりては顧問を置くことを得るものとす

人事往來

▲瀨戶保太郎氏(大阪廣告代理業者)二日午後四時發列車で奉天へ
▲久保田弘氏(若素取締役支配人)同上
▲里見甫氏(滿洲國通信社主幹)同上
▲染谷保藏氏(盛京時報社長本社代表)同上

偶語

若槻總裁の辭意表明で果然民政黨はお先眞ッ暗だ、そこで黨長老の町田商相をかついで見たが、本人はその器でないと固辭して受付けそうにない▼町田氏にしては萬更でもあるまいが、この難局を無鐵砲に引受けて、切拔けてやつてのけるにはまだ自信が足るまいし、さればといつて川崎卓吉氏の後任說もどうかと思ふ▼若槻男がどうしても固辭して讓らなければ、こゝ暫らくは民政黨はもだえにもだえて落着きを失ふことになるであらう、誰が果して後任に選ばれるか今後黨內の動きこそ見ものである▼けふは輝かしい明治節の佳き日愛國婦人會新京支部では節婦孝子の表彰を行ふ、世情浮薄稍もすれば骨肉相食む今の世に、こうした感ずべき人々が一人でもゐるといふことは眞に力強い▼愛國婦人會がけふの佳辰をトしてこれを表彰することは誠に適切な行事でありなほ出來得ればかうした人々がなほ一人でも多く現はれんことを心から希ふものだ▼義人村上粂太郎氏に對する新京市民有志の寄附約八百圓、彰義金といふ名目であす發起人から贈呈される、金額の多寡は問ふところでなく市民有志が感謝の結晶ともいふべきである

天氣と氣溫

天氣	西の風晴一時曇
氣溫	最高四度二　最低零下三度三
日出	前六時十七分
日入	後四時二十八分
月出	前一時五十三分
月入	後二時十六分

奉祝明治節

朝鮮總督府出張所　堂本貞一

新京警察署　警部 渡邊政雄　同 加藤爲一　同 倉田庄五郎　同 堀田幸作　同 飛田力藏　同 內田實

土木建築請負　株式會社 鹿島組 新京出張所　曙町三丁目二四　電話二八〇四番

合資會社 清水組 新京營業所　新京入島通二ノ二　電話二三七八番 二七七一番

新京洋服商組合

新京 洗染業組合一同

我國體と青年の覺悟(上)

日本は神造りの國
護國精神を鍛へ

前陸軍法務官 中央大學講師 富山單治氏談

私は青年の團結を推奬し、熱望し、出來得べくんば之を強要したい位に思つて居る、併しそれは斷じて**西洋的**であつてはならぬ、私は西洋人は個人的には悉くが嫌ひではない、中には朴訥我忠良なる農民に劣らぬ者も少くない、併し其國家組織や法律制度が寧ろ憐むに耐へざる程に淺薄であり、無理解である點に慄然たらざるを得ないのである心ある西洋人も自ら此の點に**悲哀を**感じつゝあることとは、私は茲に之を斷言して憚らぬのである先づ西洋の國家は一時的便宜的のものと觀るの外はない、政治が國家の形態を左右する唯一の手段方法である、政治は勢であり力である頭數に於て多きを制したる政黨に政權全部を掌握し得るのである、國家の中心は常に多數意見を追うて移動し、多數の力に依りて維持せらるゝのである、假に其國の青年を誘惑して、其勢力範圍内に拉致し得た政黨があつたとすれば、それは政治上絶大なる權威を振ふことが出來るのである、幸か不幸か、西洋にも未だ此の如き**國家の**基本を頽廢せしむるやうな妄動を、敢てする政治家は表向きに現はれて居らぬやうであるが青年はやがて國家の柱石であり、青年運動はやがて政治運動に移り行くのである、政治家が青年に呼び掛け、之を指導敎化せんとするが如きはやがて其毒牙を伸さんとする第一歩であらねばならぬ、我**大日本**は神々の國造りに依りて成立し發展した國である、我神代における神々は、一つの島々や國々を打拓き、打平らげ、民を馴づけ子の如くに之を育て上げ、其御心を通じて我皇祖の大御心を心とし、その御德を稱へつゝ彌榮えに榮え來つたのである、國造りの神様は素より一朝一夕にして成就したものではない、それは我**神代史**に徴して明白である、諸々の神々は我皇祖の大御心を奉じて各御躬ら國造りの天業を扶翼あらせられ、神武天皇親しく都を定め給ふに依りて、茲に我大和の國體が確立せられたのである、そこには政黨もなく政派もなく、忠孝の誠の心の大和に依りて、眞に無爲にしてこの神國が育成せられたのである「マツリゴト」それは決して西洋流の政治ではない、誠の心の集まり、そこには假裝的の主權も權利もない**我皇祖**皇宗の御神靈の御繼承、この祭事の御儀に依りて億兆の民をして大御心の存する所を知らしめ給ひ、茲に皇國日本は自ら彌榮えに榮え行くのである

「マツリゴト」の語源、それは我國特有の制度であつて歴代の聖天子御躬ら之を掌り給ひ、億兆の庶民悉く其奉祠する神社の氏子として年年歳歳其祖先の心を新たにしつつあるのである殊に祭禮に於ける**青年の**地位、所謂若連中の活躍は抑々何を意味するであらうか、政治と政事、前者は西洋流の一時的便宜的の小策を弄するに過ぎぬ、政治家は支那や西洋より傳來したる一種の職業人であらねばならぬ、我國固有の政事は即ち祭事である、畏くも聖天子御躬ら億兆の心を神結びに結ばせ給ふ御儀である、青年の團結が西洋流であつてはならぬ所以のものは深く自ら**戒心を**要する點を存するからである、私は青年の團結を推奬し、熱望し、出來得べくんばこれを強要したいと思ふ、青年はやがて國の政事を繼承すべき貴き重き責務を負擔して居るのである、我國體の大義に則り神々への奉仕に依りて大和一心、天壤無窮の皇運を扶翼し奉るの堅き信念を把持することを要するのである、支那流の英雄、豪傑も**西洋流**の政治的理論や辯舌も、皇國日本には何等の實益もないのである、皇國日本の青年は先づ各自その郷土を固守し、その本を省みその本業に安んじ軈て一團となりて眞に護國の大任に全力を傾注すべきである

東洋平和の維持と國防兵力の整備

重視せよ軍縮會議 恐れるな建艦競爭を

海軍大佐 關根郡平氏談

明年の軍縮會議の成行に就ては外國も相當に心配し手を替へ品を替へ種々の宣傳が日本に這入つて來るやうであるがその中には「日本が若し海軍問題で譲歩すれば列國は滿洲國を承認する」などと云ふのもある「倫敦條約に調印すれば移民法を修正する」と言ふのと同筆法であるが素々滿洲國承認と海軍々縮條約とは別個の問題であり滿洲國が列國の承認するところとなれば日本は他の海軍國から脅威されても我慢出來ると云ふ事はない、日本は如何なる場合でも國家の安全を確保し又東洋平和の維持者として必要な兵力は整備して置かねばならぬのである

□ □

最近比島獨立問題も海軍問題と何等かの關係がある樣に傳へられて居るが抑々此問題は純然たる米國の内政事項であり吾人の關知する所でないが日本は比島に就て何等の野心のない事丈けは確信して差支ない、此問題に關し米國の國際事情通故チャールス、ハウランド氏は左の通り論じてゐる「米國にして若し遠隔の地にある太平洋諸島をも防衛し得る程の航續力を持つた大海軍を建設するならば吾人はオークランド、メルボルン、香港及び東京を砲撃する事が出來るやうな艦隊を持つ事になり、如何に吾人の動機が純なもの即ち全然防禦的であつても斯樣な建艦計畫は他國の不安を惹起するのは言を俟たない、海軍で以て馬尼刺を防禦するには抵抗なくして該地に進出する艦隊よりも遙かに大さなものが必要となる、換言すれば斯樣な艦隊は途中で遭遇する如何なる艦隊をも擊破しなければならぬのである」云々は流石に大家丈けあつて「何の爲に米國が優勢な艦隊を必要とするか」を説明し得て餘す所がない

□ □

即ち比島獨立が當面の海軍問題とは何等關係のないのは明かで、況んや其の獨立が十年も十二年も先の事であり且つ獨立は許與しても海軍根據地は其の儘と云ふのであるから尙更の事である、一體日本は造艦競爭を挑發するものだとか、或は日本は造艦競爭に堪へぬであらうと云ふ樣な意味の外國の言論に就てである吾人の見る所を以てすれば、右の樣な言葉に現れて居るやうに外國側はなかなか日本の主張を正しく認識し得ないで從來同樣飛んでもない事を流布してゐる

□ □

日本としてはそんな競爭には頓着なく獨自の立場に於て、國防の安全を期する道は多多ある、無暗に人の言葉を恐れてはならない、要するに軍縮問題は吾人の最も重視せねばならぬ問題ではあるが決して悲觀するには及ばない、列國にして若し日本の立場を正解したならば、吾人の要求する所が如何に妥當であるかは自ら明瞭となるであらう、實際日本は何れの外國とも進んで事を構へようとするものではなく全く東洋の平和を維持し之をして萬人安住の地とする外何等の野心も靈策もないからである

南滿洲電氣株式會社
新京支店

國際運輸株式會社
新京支店

新京旅館業組合

新京下宿業組合

新京第一料理店組合
新京富士町二ノ一八
電話二三九三番

新京城内料理店組合

新京三業組合
竹麺
桐つ
一家
桃壺
扇芳園
すみ家
亭
れ
いろは順

奉明治節祝

大本自轉車商行 新京梅ケ枝町二丁目 電四九四六

壽司竹食堂 同日本橋通り 電二七二四

小間物 日乃出 同日本橋通り 電二七二一

小間物 半ゑり 袋物 香丁屋 同東一條通

日滿食堂 同東二條通り 電四七八〇

森洋行支店 同中央通り 電三三四六

福滿食堂 同ダイヤ街 若松町一三

龜岡看板店 同ダイヤ街 電二九四五

新京ダイヤ街 豐泰號靴店 同旅館部 豊盛旅館 電二九三七

天ぷら 天平壽司 季節料理 天平 同ダイヤ街 電三三九一 サンザンタイ

新京金融組合

和洋百貨店 平本洋行 新京日本橋通 電二一五八

みし屋呉服店 日本橋通り 電二五三五

長春鐵工所 東三條通

ジャパンツーリストビューロー 新京案内所 電三三九三 四七七二

大阪商船株式會社 大連、新京、奉天

高級洋服 大上洋行洋服部 メイヤ街 電二二二四

新京驛構内賣店 久保田ケサエ 電三一三七

東亞土木企業會社 新京出張所 電三八五六

陶器 漆器 金龍洋行 メイヤ街 電四八三五

白米 木炭 草繩 唯一公司 新京曙町三丁目 電三三七五

村岡呉服店 同吉野町 電二一二四

木材料 家具部 吉川商會新京支店 ダイヤ街 電二九一三 西公園前 電五六九五

長春座 吉野町三丁目 電三一三四

建築 金物 西脇洋行 三笠町二丁目 電二二四〇

上下水道工事 市瀬工務所 電三二五二 四八八六

諸寶石 貴金屬 美術品 岩間商會 寶石部 中央通り二三 電三〇四七

大阪毎日新聞 東京日日新聞 大毎舍 中央通り 電二〇一七

新京木材工作公司 藤岡繊太郎 永樂町三

貴金屬 時計 森洋行支店 電三八七三

里見白鹿、菊正宗、アカシヤ正宗 米と酒 西村洋行 ダイヤ街 電二一〇一

東京朝日新聞 大阪朝日新聞 朝日舍

井本運送店 新京祝町

新京驛構内 滿洲みやげ 滿洲みやげ賣店 電二九六一

新京銀座 甘栗太郎 電二八八七

福信金融株式會社

御待合 由良之助 電三四八六

北澤寫眞製版所 曙町四ノ九

合資會社 和登洋行 日本橋通り 電二〇四〇

株式會社 福昌公司 新京出張所

廣告圖案 鳳三堂 梅ケ枝町三 三條橋詰

滿洲ペイント株式會社 新京出張所 メイヤ街 電五二五五

滿洲取引所仲買人 株式會社 福奉公司証券部 新京支店 東一條通四六 電五八〇二

輸入貿易及工事 大信洋行 日本橋通り 電二五二三 三七〇八

新京ダイヤ街 太陽ホテル 小泉專治 電四九七九

同朝日通り 東亞ホテル 支配人 南薫 電四九二七

株式會社 ヤマト商會 新京支店 新京室町四 電四九二四

(京) 新京百貨店 日本橋詰 電三一六一 四八七六

石油 揮發油 礦油 泰和洋行 祝町二丁目 電三四六六

新京大和通 向陽ホテル 電三八八二

女人婆羅門

（謹上演映画化）長田秀雄　西正世志畫

時の旋風（二）

「え、なんだって——名古屋のはうから郵便状が来た？」

芳二郎は、すつくと、背臺から弾機仕掛のやうに刎ね起きた。

「へい、駿遞飛脚から勿體らしく届けてまゐりましたの」

「さうか、己ら、郵便状を受け取るなんて生れて以来、初めてのこつた。どれ〳〵。一寸お見せな」

女中から郵便状をうけ取つて、勿體らしくは物珍らしさうに、開封もしないまゝのを、見守つてゐる芳二郎。

手代の彦蔵も、やゝ時勢に遅れてゐるやうな金縁眼鏡を虚腹と勝らせて、その宛名書を郵便状のはうに持つて行つた。

左見右見してゐた野中芳二郎。

「なんだ、こりゃ親爺からの御状だ」

「蔵四郎大旦那からの御手紙でございますか、急いで、開封して御覧なさいまし、彼度急用でございませう」

「うん、開けるぜ」

帯盤の七女中は、それ以上客の世界に入れなかつたから、お辞儀をして出て行つた。

郵便といふものは、その頃漸く一般化してゐた。江戸の京屋島屋江戸屋の定期飛脚から、三都大飛脚、その不自由な飛脚問屋は、明治の新政府になつてから、駅逓司に努して廃業させるやうになつたが、まだ〳〵不自由だといふので、明治三年駅逓司を置き、はじめて郵便事業の途を開いた。

進歩主義の伊藤大隈などゝいふ傑物があつたればこそ、そして前島密のやうな英才俊秀の事務官僚の士があればこそ、この郵便事業が開けたわけであつた。

鐵道車馬を主とし、鐵道をモツトーとしたこの郵便事業は、それからは東天が白みかけてくるやうに鮮かに開展して行つた。

「若旦那、気掛りでございます。蔵四郎大旦那から何と言つてよこされましたか。国許に異変でもあつたのぢやございませんか」

彦蔵は、おづ〳〵と、覗きこんで訊ねる。

「まだ読み取つてゐやしない。一寸黙つておいで。——いまにお前にも見せるから」

ぐつと書紙の端から端まで、一眼見通した芳二郎の、聡明な瞳が見る〳〵うちに蒼醒めて行つた。

「大変だ」

「な、なんです」

「あの、一應私だけ名古屋まで帰つて行かなくちやならんよ。親爺の兄さんの晃太郎が、急病で覚束ないと言ふんだ」

「労咳で真赤な血汐を吐いてゐた晃太郎様が、到頭お死れなすつたのか」

「兎も角、帰國せんければ——お前は商用の残りがあるから、暫らく東京に居残つてゐて貰ひませう」

彦蔵に郵便状をわたしてから、芳二郎は慌しさうに、行李を整理しはじめた。

「気掛りに成りますが、商用の残りはたんとあるし、若旦那の仰しやるとほりに致します。早ら此方へ迎ひに来てお呉んなさい」

「どうせ晃太郎兄の生命は、疾から無いものだと諦めちやゐたが、人間の生命だ。満更放つても置かれないからの」

「そりやさうでございます」

「折角、根津の弓八幡で、誰袖といふ美しい江戸前の女と、これから懇を醸さうと云ふ矢先、惜しいことだ」

「そんな暢気ぢや困ります。早ら支度をなさいまし」

急き立てられて、思ひ切つた顔付の芳二郎、また行李の整理に掛かつた。

奉 明治節 祝

四戸友太郎 新京永樂町三	新京地方委員會副議長 得丸助太郎	新京地方委員 宮城調明	新京地方委員 伊東正夫	新京地方委員 佐藤宇治太郎	新京地方委員 劉鳴岐	赤羽一二 大信組主	上田賢象 永樂町二丁目	天野恒太郎 天野商店主

新京地方委員 辯護士 辨理士 沼田勇

宮本信七 豊洋行主	新京職人組合 理事 久末吉次	穴澤喜壯次 穴澤太商店主	新京ヤマトホテル 支配人 千葉千代吉	長谷川工務所 稲木耕多	關谷郡三郎 福山號主	村松工務所 村松徳市 電二七七	新京キネマ 三戸壽

割烹 みよし 入船町四丁目 電話八八八

カフエー世界 新京吉野町四 電五九七四	カフエーモナミ 同三笠町三 電二九三〇	カフエーゴンドラ ダイヤ街 電三四七四	カフエー人形座 東三條通 電二五三〇	ダンスホール キヤピタル 三笠町二丁目 電三八〇六	割烹 幸樂 入船町二丁目 電二六六一

食道樂 花本

カフエー プランタン ダイヤ街 電四七八五

新京ダイヤ街 鳥料理 わかもと 電五二八五

新京ダイヤ街 お座敷天ぷら わかてん 電二八〇九

新京吉野町 人氣料理 肉料理 魚茶屋 電五八九三

新京カフエー組合

ミカサ　精養軒　赤玉　東洋軒　ライオン　モナミ　梅園　ミス東洋　ポプラ　サロン二葉　バーダイヤ　銀麗　マスコット

サロン高士　ミツワ　美人座　ローマンス　ミス新京　箱根　滿洲　白馬　朝日　日本橋　アブサン　コンパル　バー上海　世界

ハト　銀座　初音　ノラ　トリオ　サロンキング　ロートルダ　麗人　マルセーユ　ゴンドラ　人形座　プランタン　アリス　ロ紅　香蘭

滿鐵指定新京石炭販賣組合

松茂洋行 電話二〇五六四二二番
裕新公司 電話二三一三番
泰山行 電話二一五六番
仁和洋行 電話三五八二・二四七一番
新泰洋行 電話二二九七番
加藤洋行 電話二〇三二番
泰利號 電話二七六〇・三一六九番
大昌煤局 電話三一四九番

奉　明治節　祝

新京鐵路局
局長 金璧東

新京鐵路局
副局長 山領貞二

新京警察署長
高山勝司

新京地方事務所長
荒木章

長春附屬地
學校長一同

滿洲新京醫院
一同

新京醫師會

電信電話株式會社
新京首席駐在員
新京各局所長一同

南滿洲瓦斯株式會社
新京支店

和洋百貨
金泰洋行

新京三笠町三丁目
仁和洋行
電話 二五八二 三七四八

新京蓬萊町一丁目
瀬下金
電話二三九四番

新京地方委員會
議長 大原万千百

新京組合銀行團
東拓新京支店
正金銀行支店
中銀南廣場支行
滿洲銀行支店
正隆銀行支店
新京銀行
朝鮮銀行支店

新京市場株式會社
同小賣市場組合

極東最古の百貨店
チユーリン洋行新京支店
新京日本橋通一七
電話三三〇二番
本店哈爾濱 支店奉天、大連

新京寫眞協會
池田寫眞館
乾寫眞館
林田寫眞館
岡哲生
上林宗太郎
吉岡寫眞館
大陸寫眞館
中川寫眞館
白井寫眞館
藤阪寫眞館
光園社寫眞場
三楊社寫眞場
森脇寫眞館

新京藥業組合

新京菓子商親友會
江戸屋
日新堂
甘泉堂
吉野屋
峰長春堂
朝日堂
岡安庵

新京日滿理髮業組合

滿洲妓女の檢黴愈よ實施に決定す

昨日當局から各館樓主に訓示　當分囑託醫が擔任

首都警察廳保安科及び衛生科では豫ねてより立案中であつた妓女の檢黴を愈よ實施すべく目下その準備中であるが二日各館樓主を首都警察廳に參集せしめ檢黴に對する訓示を與へると共に妓女に對し檢黴の認識を深めるところあつたが此の問題に就き未だ其の治療設備不完全に依り如何になすべきかを協議中であるが大体に於て特別市立病院完成迄は同廳囑託私立病院經營の奉天醫科大學卒業生數名を以つて治療をなさしめる事となつた

婦人記者の滿洲視察

巴里「プチパルジヤン」特派記者エルラコイヤール女史は二十八日上海發青島丸で滿洲視察に出發、大連經由新京にも來るはずで、滿鐵上海事務所長から當地地方事務所宛て情報があつた、なほ女史は滿洲國鐵道沿線各地の視察に止まらず蒙古、熱河、察哈爾など奥地方面も視察する由

新京郵便局 集配時間改正

滿鐵線を始め各線列車時刻改正に伴ひ新京郵便局にては十一月一日より郵便物集配時間を左記の通り變更した

第一回配達　午前八時三十分　局發
第二回同　午後三時三十分　同
第三回同　七時　〇分　同
第一回蒐集　午前七時一〇分
第二回同　十一時　〇分
第三回同　午後一時四〇分
第四回同　五時三〇分
第五回同　七時三〇分
（商埠地區域のみ）
第一回小包配達　午前十一時〇分
第二回小包蒐集　午後　一時〇分
第二回同　三時三〇分

大連行飛行便受付は午前九時四十分迄チ、ハル方面受付は午前十時五十分迄其後は翌日廻し內地行飛行便受付時間は午後九時迄と變更された

アメリカの牧師から眞宗信者へ
クリストン氏四日來京　西本願寺で講演

元米國キリスト教の牧師から斷然わが佛教の淨土眞宗に歸依した外人、ロバート、エス、クリストン氏は來る四日來京するので、本派本願寺では同氏を聘して同日午後七時から同寺本堂で講演會を開き一般に公開することゝなつた、通譯は龍谷大學々生德永良吉君何分外人の佛教信者といふ變りものであり、殊に牧師をすてゝ眞宗に歸依した人だけに人氣を呼んでゐる
は希望者には同師サイン入りのブロマイドを無料進呈する

千草香子孃 三日午前來京

元帝キネ女優千草香子孃外一名は今回渡滿三日午前來京新京には三日から七日まで五日間滯京の豫定であるがその間カフエー三笠で銀幕でおなじみのファンにお目見得するな

治安維持される新京城內

白晝の匪賊事件も珍らしくなかつた新京城內方面も治安維持の徹底によつて國都新京の名に恥ぢず最近匪賊より受ける市民の被害は著しく減じてきた十月中に於ける首都警察署管內の匪賊情報を示せば件數に於て十六件に過ぎず匪賊數は四十六名被害は大概金品で金票二百四十四圓余、國幣六百三十九元、馬四十九頭、衣類二十七點等で死傷者拉致者は一名もない

東滿の王者、九省、青山、明山好 正式に歸順す

【延吉國通】東滿一帶を荒し廻つた九省、青山、明山好の三匪首は今回歸順の意を決し延吉地區歸順審査委員長鷹森〇〇守備隊長に申出た、よつて同會常任委員加藤憲兵中佐は卅一日明月溝に乘出し同地〇〇守備隊長牧大尉以下關係者立會の下に前記三頭目（青山は代理金山好出席）と會見正式歸順し廣願を受諾したが右三頭目の麾下は約一千名で滿洲國有數の大匪團である、尙九省、青山、明山好三匪首の率ゐる一千名の大匪團の正式歸順式は來る十一月三日明月溝で擧行される事となつた

岫巖の外人宣教師に匪團から脅迫狀

【奉大國通】去る十月廿四日岫巖縣駐在宣教師デンマーク人ドクター、パーターソン氏の許に「十一月五日までに五萬元を提供せよ、さもなくば一家は皆殺しにする」との物すごい脅迫狀が同地方に蟠居する匪團より送られて來たので同宣教師はさきにニールセン氏の拉致事件があり右の旨警備當局に急報したので警備隊では直ちに非常線を張り警戒に努める一方同地附近の大掃匪を開始した

清正公追思碑 間島小學校前庭に建つ

【龍井國通】加藤清正公が豐軍萬里間島に攻め込んでオランカイ族をふるえ上らせた事は有名な話であるが、今般清正公曾ての武威をしのぶ爲追思碑の建立が愈々具体化するに至つた、即ち昨年統監府址記念碑建設委員會で右追思碑の建立を決議したのであつたが、何分資金が足らなかつたので具体化するに至らなかつたものを當地山本松貞氏の奉仕的努力によつてこれが實現を見るに至つたものである、建設の場所は間島小學校前庭で碑は高さ八尺五寸、幅三尺の自然石で臺は三段積み「加藤清正兀良哈攻伐追思碑」と刻む筈で十一月初旬竣工の見込みである

骨粉工場襲擊事件 上海市長へ嚴重抗議

【上海二日發國通】旣報支那人暴徒の當地日本人經營三正骨粉公司工場襲擊事件は總領事館警察及び公安局立會の上嚴重取調べの結果、事件は附近の貧民等の無計畫的襲擊なること大體判明したので、總領事は二日上海市長吳鐵城氏に抗議を提出、損害賠償、犯人處罰、今後の保障に就き支那側の誠意ある回答を要求した

朝陽葦山間で 貨物列車脫線顚覆

【奉天國通】二日午前四時頃第五七八號貨物列車が奉吉線朝陽鎭、葦山屯兩驛間を進行中突如一大音響と共に十一輛目より貨車十輛が脫線顚覆した、右原因は今のところ不明なるも損害甚大で目下復舊工事を急いで居る

村上氏へ彰義金 贈呈式を擧行

義人村上久米太郎氏に對する吾等新京市民が感謝の一端として寄附された金額約八百圓に上つたが、當の村上氏が近く來京することになつたので四日午後二時から地方事務所長室に吉澤、荒木、品川、石崎大原の發起人一同參集、彰義金として村上氏に對し金一封を贈呈することになつた

匪賊約八十を殲滅 ハルビン警察隊凱旋

【ハルビン國通】ハルビン警察隊はハルビンの西方約三十里の地點に襲來した匪賊約八十名に全滅的打擊を與へて歸還したが警察隊の損害は戰死一名、負傷二名、尙戰死せる李巡官の葬儀は四日午前十一時より警察廳葬として執行さるることゝなつた

洗布所外交員惡事

朝日通三九番地日光洗布所店員山東省生れ于昭寬（三四）は去月二十六日中央銀行員李某から洋服をあづかつて來た際同洋服のポケットに現金五十圓在中の封筒が入つてあつたのを竊取してゐるを新京署金刑事が探知し二日午前十時逮捕し取調べたところ現金十二圓を消費し他の三十八圓を同家床下に隱匿してゐるを自白した

松本孃の白菊號 四日午前新京着
歡迎準備に各方面とも大童

皇軍慰問、日滿親善の使命を帶び且內地要路の大官より日滿要路の大官に宛てた多數のメッセージを携行し盛大なる見送りを受け去る二十二日東京國際飛行場を出發した松本菊子孃の白菊號は途中天候の障害を受けたり又一足遲れに訪滿飛行の途に上つた馬淵機を待ち合せたりして多少豫定より遲れたが愈々三日午前十時新義州發初の滿洲入をすることになつた、同日は奉天に一泊し、四日午前八時半奉天出發の豫定であるから遲くも午前十一時には新京の上空に其の勇姿を現はすことになるであらう、關東軍、滿洲國を始め縣人會、日滿婦人團体や女學生團では空の天使の飛來を心から待つてゐる、右に關し軍航空課長島田中佐は往訪の記者に對し如何にも我が意を得たりと云はぬばかりに左の如く語つた

我が國民間航空の不振は識者の等しく遺憾とするところであつて、何とかして此の不振の現狀を打開しなければならないことは我々の日夜念願してゐるところである、今回松本菊子孃がかよ弱き女性の身を以て海外長距離飛行を企て滿洲訪問の壯圖に上つたことは我が民間航空に萬丈の氣を吐くもので愉快に堪へない、白菊號飛行の跡を顧みるに單に飛行そのものより見れば必ずしも最近優秀機の飛行に較べて記錄的のものとは考へてゐない、然し大戰末期の時代遲れの飛行機でしかも其の途中には重疊せる險峻なる山岳地帶あり又陸上機の鬼門とする海上飛行あり之等の難關を突破して二千數百粁の長途飛行に成功し滿洲に到着したことは特に女性の身にとり驚異的事實であつて松本孃の技術の優秀と周到なる用意と細心の注意とを物語るものであつて敬服に値する、今回同孃の成功が一足遲れに入滿する馬淵機の飛來と共に日滿親善の上に大きな貢獻を爲すことは勿論日滿航空界にも多大の刺戟を與へ之が發達に寄與することも亦尠からざるべきを信じ衷心より感謝せざるを得ない、此意味に於ても同孃の飛來を心から歡迎し度いと思ふ此の上共愼重に最後のコースを無事突破せんことを祈る

各團体でも擧つて 精神作興運動
國防婦人會、青訓その他で 來る十日の克己日

精神作興詔書煥發を記念して來る十日の克己日を中心に前後一週間に亙る精神作興週間においては新京敎化聯盟を中心に各種行事が行はれるが、その他の各團体でもそれぞれ出來得るだけ有意義に同週間を迎へて精神作興の資に供しやうと左記の通り計畫を立ててゐる

△國防婦人會新京支部
一、七日から十三日まで早起を勵行し家庭の整理節約に努む
二、同期間、新京市に於ける日清、日露、今次事變戰歿者遺族傷い軍人の待遇の一齊調査
三、忠魂碑、誠忠碑、戰死者墓地の掃除、忠魂碑參拜、訓話
四、十日の克己日當日は各自私生活において贅費を節しこれを分會に醵金し、其本金又は分會旗購入の財源とす、敎化聯盟主催の詔書奉讀式並に講演會には擧つて參列、出席する

△新京青年訓練所
一、訓練日に於ける集合時刻の嚴守
二、作興週間中は欠席皆無すること（多少の用件は無理しても出席する）
三、比較的欠席勝の者を極力指導員並に生徒において勸誘出席せしむること

△家事講習所自榮會
一、十日朝神社境內に行はれる敎化聯盟の行事に參加すること
二、七日より十三日まで每朝の行事として午前九時洋裁室に和洋裁生徒全部集合、皇宮遙拜、君ケ代合唱、講話又は感話を聽く

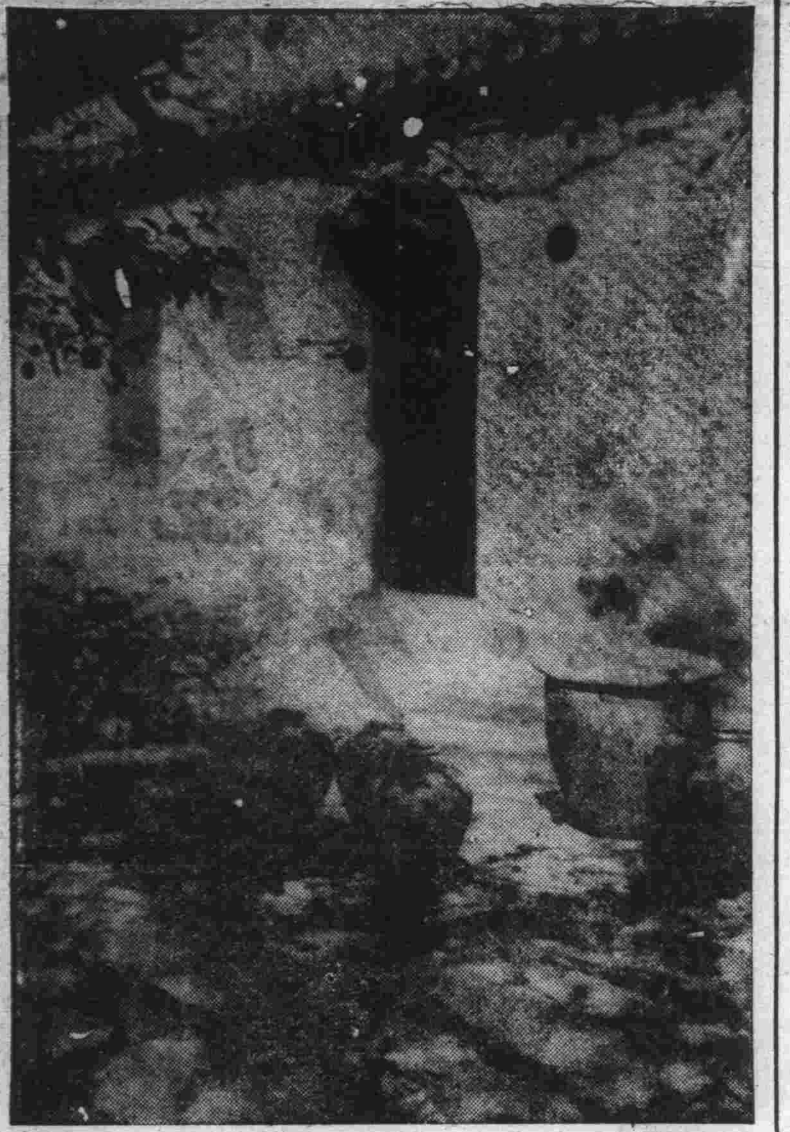
△本派本願寺
一、女子佛敎青年會發會式を十日擧行することゝなり、二日これが打合せを行つた
二、十二日から十六日まで報恩講會を執行

以上のほか各團体でも同樣計畫中だが、なほ十日神社に於ける詔書奉讀式後には西尾關東軍參謀長が講演することになつた

カフエーマルセーユ ボッて說諭さる

最近當局の目を盜んでカフエー業者が規定料金以上に暴利をむさぼつてゐるので新京署保安係では係員を派し內查中のところ三笠町三丁目カフエーマルセーユが清酒一合五十錢、ハヤシライス一皿四十錢を請求してゐるを發見したので同係では二日營業主松村外茂吉氏を呼出し取調べの末嚴重說諭したが、同係では更に全カフエーにつき徹底的調査を進め不良營業者並に不良女給を嚴重取締ることになつた

愈々四日開店
新京吉野町四丁目三番地
曉食堂



初冬の訪れ……◇新京郊外にて

皇帝と孔子は
滿洲國のスローガン
鄭國務總理記念放送

鄭國務總理大臣は一日午後六時卅分から新京百キロ放送開始を祝し、滿洲國に於て揭げらるべき最高のスローガンを明かにした左の如き記念放送をなした

滿洲國の目前の急務は全國民をして國民思想の根本中心を諒得せしむる事に在るのであります、思想の根本が旣に定つて居りますれば如何に千變萬化に遭遇するとも決して顚倒錯亂するやうの事はありませぬ、異端邪說も侵犯することが出來ませぬ、假令進步が稍々遲るるやうのことがありとするも必ずや結局は根本精神に歸することとなるでありませう

×

本日私は國民の爲に根本精神に關する二つの中心を玆に提出して全國民が此の二つの根本精神に依つて勇往邁進せられんことを望む次第であります、二つの根本精神の「一」は政治的思想の中心でありまして是は即ち我等が同心一致擁戴致して居りまする皇帝陛下であります、皇帝陛下が天命を受けられて仁政を行ひ給ふことによりて國內一切の仁政は皇帝陛下躬ら主持せらるゝこととなります

×

舊弊がありまするならばそれは政府當局の責任に歸するのであります、斯くしてこそ我が皇帝陛下は必ずや萬世一系の皇帝陛下として仰がれ、爾今此の國家に革命の亂事が無くなる次第であります

×

根本精神の他の一は文化的思想の中心でありまして是は即ち我等が均しく崇拜して居りまする孔子であります、世人が尊敬して聖人と崇める孔子は人類敎化の先師でありまするが國內一切の敎育が孔子の道を奉じ國內一切の風俗が凡て孔敎に歸するに至るならば孔子は常に萬世師表の宗主として仰かれ將來此の國家に殺戮の劫運は無くなる事と思はれます、現在の世界は紊亂致して居りまして人心が定まりませぬ、之を打開する爲には必ず先づスローガンを揭げて之に依つて人心を歸依せしめねばならぬ、皇帝陛下と孔子とは正に滿洲國に於て揭ぐべきところのスローガンであると私は考へます、此のスローガンを以て全世界を指導するならば定めし全世界が一致して之に實踐する日が來るでありませう

本日は百キロワット無線放送の第一日であります、聽信者各位が心を一にして意を此處に用ひらるゝならば幸之に過ぎませぬ

本紙購讀御申込みは 三三〇〇へ

奉祝明治節

寶石堂　新京銀座　電話三三一八番

カネリ洋行　新京梅ケ枝町（ダイヤ街）　電話五三九二番

大長洋行　新京永樂町一丁目（ダイヤ街）　電話五五一三番

土木建築請負業　和成公司　吉村元七郎　電話四七九〇番

食料百貨　三浦洋行　新京ダイヤ街　電話二五六七番

和洋家具室內裝飾　大和洋行　新京日本橋通　電話三七〇五番

活版、石版、オフセット印刷專門　世界堂印刷工廠　中央通四八（西公園前）　電話四九八二番

やまき吳服店　新京吉野町東一條角　電話三八〇五番

出浦醫院　新京入船町四ノ一　電話五三一三番

峰長春堂　新京銀座　電話五四三一・四一九七一番

御挨拶
拜啓初冬の候愈々御繁榮之段奉慶賀候
陳者松井電機商會儀昭和七年三月當地に支店開設以來一方ならぬ御引立を蒙り有難く御禮申上候今般合資會社康德電業社を設立從來の一切の業務を繼承し內外從業員も增員大に擴張刷新を計り社員一同合衷協同の精神を以て一層努力致し多年の御眷顧に酬ひ度き所存に御座候間何卒倍舊の御愛顧御引立の榮を賜り度奉懇願候
右以紙上御挨拶迄如斯御座候　敬白
昭和九年十一月三日
新京祝町二丁目二十七番地
合資會社 康德電業社　電話二三七二番
代表社員 松井善助
修理工場 曙町四丁目十四番　電話二七六一番

電話賣買
金融月賦販賣
貸電話も致します
商品擔保貸付（倉庫完備）
一般 金融
小口貸付及日掛も致シマス
東一條通六〇 昭和洋行 電話二七〇五番

繪具 用紙 用筆 圖案用 製圖用
梅ケ枝町三丁目 鳳三園

美人着付衣裳人氣投票 當選者發表
一等　當選人形着付衣裳全部　新京三笠町康生醫院內　山本光枝樣
二等　名仙一反　新京豐樂路七〇六　佐々木工務所樣
三等　名古屋帶一本　新京日本橋通り八四　松本龍子樣
四等　ショール一枚　新京羽衣町十丁目二號　山田美智子樣
五等　裏地一反　新京日本領事館官舍二十五號　倉知ナツ樣
（景品御引換は十一月十日まで）
新京百貨店

秋空一碧、ダイガク一滴。

爽快ならずや、君！

専賣特許製劑ウルビオレギンの配劑により

大學目藥は、一劑で三作用を兼ねて居ります

1. 眼病を治す作用……
2. 目を美しくする作用……
3. 紫外線の害を防ぐ作用……

標語　けさも點眼　大學目藥

朝起きた時に—大學目藥
執務、讀書に—大學目藥
ドライヴに—大學目藥
外出、人混みに—大學目藥
芝居、キネマに—大學目藥
戸外スポーツに—大學目藥
裁縫、夜業に—大學目藥

痛まず　シマズ、心地よくキク

大學目藥

漢譯名—特製大學眼藥

適應症

○光線による眼炎　○結膜炎　○角膜炎　○やに目　○血目
○トラホーム　○凝り目　○疲れ目　○突き目　○ほし目
○たゞれ目　○はやり目　○のぼせ目　○かすみ目　○雪目
○なみだ目　○はれ目　○麥粒腫　○くもり目　○打ち目
●治療を早める爲め一瓶毎に「大學洗眼藥」の添付あり

人造鼈甲ケース付

一瓶入	三十錢
二瓶入（ケースは一個）	五十錢
補充用特大瓶附（同）	一圓

ケースなし

小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
徳用	五十錢
（小兒用）	二十錢

大學目藥

眼科專門

醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　吉田義治氏
醫學博士　山中崔之氏
醫學博士　豐田正達氏

推薦

右太プロ　市川右太衛門　有島鏡子

大阪北濱　參天堂株式會社